

II 清掃事業

1. 清掃事業の沿革

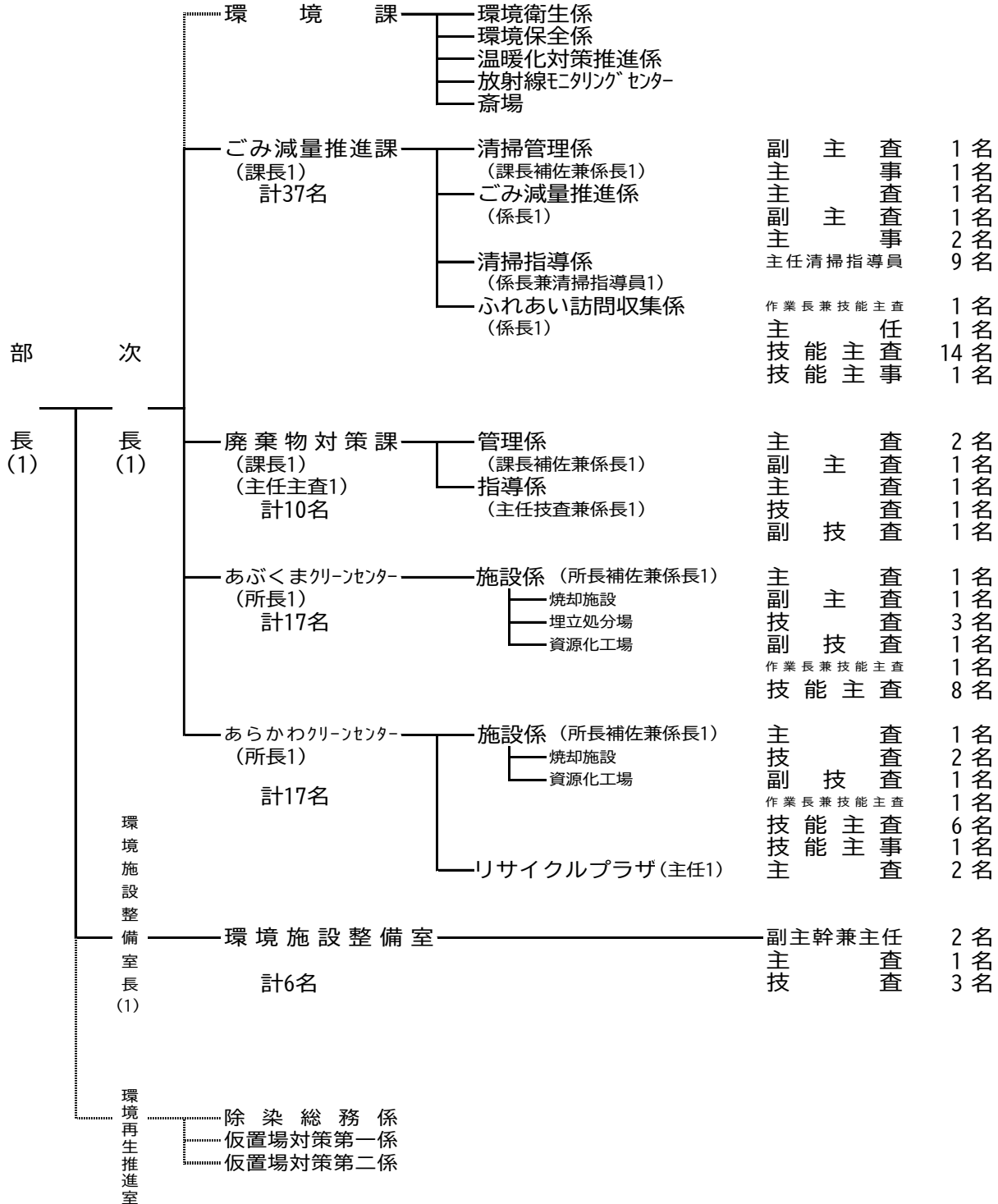
時期	内容
昭和7年10月	じん芥収集を実施
昭和30年7月	岡山簡易焼却設置（11.25t/日）
昭和31年8月	岡山じん芥焼却場建設（22.5t/日）（現あぶくまクリーンセンター）
昭和33年3月	飯坂じん芥焼却場本炉建設（7.5t/日）
昭和37年3月	堀河町衛生処理場建設（90kl/日）
昭和40年8月	吉井田じん芥焼却場建設（40t/日）（現あらかわクリーンセンター）
昭和40年12月	飯坂じん芥焼却場簡易炉建設（10t/日）
昭和43～44年	堀河町衛生処理場改造（135kl/日）
昭和45年4月	衛生課清掃係より清掃課となる。（清掃課＝庶務係・業務係） ○ごみ箱を廃止し、ポリバケツとし定日収集制度を実施する。 ○可燃物、不燃物の分別収集を実施する。
昭和45～46年	岡山じん芥焼却場（180t/24h）（現あぶくまクリーンセンター） 管理棟及び車庫建設 蓬萊団地汚水処理場建設（規模12,500人）
昭和47年6月	業務係、岡山車庫に移転
昭和48年7月	機構改革により民生部清掃課が生活環境部環境整備課と改称され、業務係を二分し、業務第1係、業務第2係とし、さらに焼却場が清掃工場と改称された。
昭和52年5月	あらかわ清掃工場竣工（180t/24h）
昭和53年4月	衛生処理場竣工（200kl/日） 機構改革により環境整備課が環境整備センターとなり、環境管理課、業務第一課、業務第二課が新設された。衛生処理場の運営は、下水道管理センターに移管された。
昭和54年3月	あぶくま清掃工場に粗大ごみ破砕機設置（50t/5h） あぶくま清掃工場に電気集じん機設置
昭和55年11月	金沢埋立処分場施設竣工
昭和56年3月	すりかみ清掃工場廃止
昭和56年4月	機構改革により、生活環境部環境整備センターが市民部清掃管理センターと改称され、環境管理課が管理課に、業務第一課、業務第二課を統一し、業務課と改称された。
昭和57年3月	中央公共便所を建設
昭和57年6月	駅前公共便所水洗化工事完成
昭和57年7月	車いす便所を新設（中央公園公共便所に併設）
昭和57年8月	粗大ごみの委託収集を実施
昭和59年10月	収集地区の拡大等収集計画の見直しを実施
昭和60年10月	廃乾電池回収テストを実施
昭和62年4月	機構改革により、市民部清掃管理センターが市民部清掃管理事務所と改称され、管理課と業務課が、管理課と業務第一課、業務第二課に改称された。
昭和62年10月	焼却残渣等、犬猫死体収集運搬業務を福島市清掃事業協同組合に委託
昭和63年2月	あぶくま清掃工場（240t/24h）竣工 あぶくま清掃工場、あらかわ清掃工場の名称があぶくまクリーンセンター、あらかわクリーンセンターに改称された。
平成2年3月	金沢処分場拡幅整備工場竣工
平成2年4月	福島市ごみ問題を考える協議会設置
平成2年6月	ごみ減量化、コンポストモニター制度実施
平成3年4月	健康福祉センター「ヘルシーランド福島」完成
平成3年7月	集団資源回収報奨金交付制度実施
平成3年10月	事業系一般廃棄物の有料化を実施
平成4年3月	紅葉山公共便所改築（水洗化）
平成4年4月	湯沢公共便所廃止
平成4年6月	コンポスト容器購入助成制度の実施 モデル校（小学校5校、中学校3校）による廃乾電池、牛乳パックの回収開始
平成4年9月	完全週休2日制導入により土曜収集廃止
平成5年4月	文知摺、天王寺公共便所廃止
平成5年6月	福島市廃棄物減量等推進審議会設置
平成6年3月	湯沢公共便所完成
平成6年6月	ごみ回収袋の透明化実施
平成6年11月	金沢第二埋立処分場竣工
平成7年2月	福島県適正処理困難指定廃棄物対策協議会が結成され、福島市長が会長、管理課が事務担当となる。
平成7年3月	駅東口に市民参加型による公共便所建設
平成7年4月	機構改革により、業務第一課があぶくまクリーンセンター、業務第二課があらかわクリーンセンターに改称された。 希望校による（小学校・中学校）による牛乳パックの回収を実施

時期	内容
平成7年6月	金沢第二埋立処分場供用開始・粗大ごみ中間処理場においてフロンガス回収を開始。
平成8年4月	機構改革により、環境部が設置され環境課、清掃管理課、あぶくまクリーンセンター、あらかわクリーンセンターの四課体制となる。
平成8年8月	一般廃棄物処理基本計画策定 指定廃家電品等の適正処理について福島県廃家電品適正処理協力協議会に対し、福島県適正処理困難指定廃棄物対策協議会として協力要請を行う。
平成8年10月	ヘルシーランド福島の利用者数100万人を記録（10月10日）
平成9年2月	廃タイヤの適正処理について、福島県タイヤリサイクル連絡協議会に対し、福島県適正処理困難指定廃棄物対策協議会として協力要請を行う。
平成9年4月	モデル地区（笹谷、松川、渡利、旧市内の一部）による缶類（スチール、アルミ）と紙類（紙パック、新聞紙・折込チラシ、ダンボール、雑誌・本）の資源物分別収集実施
平成9年6月	資源物分別収集を実施（缶類と紙類）
平成11年3月	福島市リサイクルプラザ（啓発棟、資源化工場）竣工。4月1日より業務開始
平成11年4月	機構改革により、清掃管理課に清掃指導係、あらかわクリーンセンターに資源物収集係が設置され、業務係は庶務係に改称された。
平成11年7月	可燃と不燃ごみ収集一部民間委託を導入し、資源物の収集品目（ビンとペットボトル）を追加して、10品目6分別とした。またステーションは可燃ステーションに統一した。
平成13年2月	粗大ごみ再生品（自転車、家具類）の展示・抽選販売開始
平成13年4月	中央公共便所所管換え（公園緑地課） 機構改革により、新あらかわクリーンセンター建設準備室設置
平成13年7月	特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）施行により、エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機の粗大ごみ一部不燃ごみの収集を廃止
平成14年8月	愛宕山下公共便所水洗化工事完成
平成15年4月	資源物のビンとペットボトルを分別し、10品目7分別収集を実施 機構改革により、新あらかわクリーンセンター準備室は新あらかわクリーンセンター建設室に改称された。
平成15年10月	可燃と不燃ごみ収集を全面民間委託化で祝日収集開始 資源有効利用促進法によってパソコンメーカー等による回収・リサイクルが始まった。これに伴い、パソコンの収集を廃止した。
平成15年11月	ヘルシーランド福島の利用者数200万人を記録（11月9日）
平成16年3月	あぶくまクリーンセンター資源化工場竣工。4月1日より業務開始
平成16年4月	資源物の収集品目に（プラスチック製容器包装とその他の紙製容器包装）を追加して12品目9分別とし、祝日収集開始。また、電気冷蔵庫が家電リサイクル法の対象品目に加わったのに伴い、収集を廃止した。
平成16年10月	自動二輪車メーカーの自主回収リサイクルが始まった。これに伴い、50ccバイクの収集を廃止した。
平成17年4月	プラスチック製容器包装の回収回数を月4回へと変更した。
平成17年11月	民間企業へ処理業（木くずの破碎）の許可を認めて、リサイクルルートを新たに確立した。
平成18年4月	ヘルシーランド福島指定管理者制度導入
平成19年2月	生きびん収集を開始
平成19年3月	福島市環境基金条例公布（3月28日）
平成19年4月	清掃管理課にふれあい訪問収集係を設置 資源物収集の一部民間委託を導入
平成19年6月	環境基金を運用し、ごみ集積所設置費及びごみ散乱防止ネット購入費の各助成制度の実施 集積所へのごみ出しが困難な高齢者や障がい者世帯を対象に、ごみを戸別収集し併せて安否確認をするふれあい訪問収集を開始
平成20年7月	伊達郡飯野町と合併
平成20年9月	あらかわ新焼却工場稼働（110t/24h×2）
平成21年4月	資源物収集の全面民間委託化 民間企業へ処理業（食物廃棄物の堆肥化）の許可を認めて、リサイクルルートを新たに確立した。
平成23年3月	液晶テレビ、プラズマテレビ、衣類乾燥機が家電リサイクル法の対象品目に加わった。
平成24年1月	学校給食で出た廃食用油をバイオディーゼル燃料へ精製するための施設を整備した。（100ℓ/日）
平成24年3月	ヘルシーランド福島の利用者数300万人を記録（1月11日）
平成24年9月	粗大ごみ中間処理施設竣工。4月1日より業務開始
平成26年4月	生活用品等の再使用（リユース）を推進するため、フリーマーケット開催支援事業を実施
平成27年2月	清掃管理課に新最終処分場建設準備室を設置 使用済小型家電リサイクル回収開始
平成27年4月	福島市清掃事業協同組合と災害時におけるし尿及び浄化槽汚泥の収集運搬に関する協定締結
平成27年7月	機構改革により、清掃管理課新最終処分場建設準備室は環境部新最終処分場建設室へ移行された
平成28年11月	「ごみ処理有料化の導入について」諮問
平成29年7～8月	「ごみ処理有料化の導入について」の諮問に対する中間答申
平成29年7～平成31年3月	ごみの減量化・資源化に向けた地区説明会の開催（市内全域で延べ20日間、67会場、125回開催） 「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」に参加
平成30年4月	中核市移行により、廃棄物対策課が新設された。

時期	内容
平成30年11月	「ごみ処理有料化の導入について」の諮問に対する最終答申
平成31年1月	「ごみ減量大作戦」開始
平成31年4月	機構改革により、清掃管理課がごみ減量推進課に、新最終処分場建設室が環境施設整備室に改称された
令和2年2月	ヘルシーランド福島の利用者数400万人を記録（2月11日）
令和3年4月	分別区分のその他の紙製容器包装を雑がみに変更
令和4年2月	大館山一般廃棄物最終処分場竣工
令和4年4月	あらかわクリーンセンター資源化工場中央操作プレス業務委託開始
令和4年6月	大館山一般廃棄物最終処分場供用開始
令和4年10月	紅葉山公共便所、八幡公共便所廃止
令和5年2月	「ごみ減量大作戦」の検証結果を踏まえたごみ処理有料化の導入について（意見書）

2. 組織機構及び事務分掌

(1) 機構及び職員（令和5年4月1日現在）



合計 90名

(2) 事務分掌

○ごみ減量推進課

1. 一般廃棄物処理計画の策定及び実施に関すること。
2. 一般廃棄物処理施設等の建設に関すること。
3. 一般廃棄物の減量化及び資源の再利用に関すること。
4. 一般廃棄物の収集に係る委託に関すること。
5. 一般廃棄物の収集計画に関すること。
6. 一般廃棄物等の収集に関する指導監督及び苦情処理に関すること。
7. 一般廃棄物等の適正処理の啓発指導に関すること。
8. 廃棄物の調査計画に関すること。
9. ごみ集積所の設置等に関すること。
10. ごみの排出指導に関すること。
11. 一般廃棄物等の不法投棄に関すること。
12. 公共便所に関すること（他の所管に属するものを除く。）。
13. 清掃関係団体に関すること。
14. あぶくまクリーンセンター及びあらかわクリーンセンターとの連絡調整に関すること。
15. 衛生処理一部事務組合に関すること。
16. ヘルシーランド福島に関すること。
17. ふれあい訪問収集に関すること。

○廃棄物対策課

1. 一般廃棄物処理業の許可等に関すること。
2. 一般廃棄物処理施設の設置等の許可等に関すること。
3. 一般廃棄物処理業者の指導及び監督に関すること。
4. 産業廃棄物排出事業者の指導及び監督に関すること。
5. 産業廃棄物の適正処理の指導及び普及啓発に関すること。
6. 産業廃棄物処理業の許可等に関すること。
7. 産業廃棄物処理施設の設置等の許可等に関すること。
8. 産業廃棄物処理業者の指導及び監督に関すること。
9. 廃棄物の不法投棄に関すること。
10. 浄化槽清掃業の許可等に関すること。
11. 使用済自動車の再資源化等に関する法律に関すること。
12. ポリ塩化ビフェニル廃棄物等の適正処理に関すること。

○あぶくまクリーンセンター

1. あぶくまクリーンセンターの運営及び維持管理に関すること。
2. 廃棄物の焼却処分に関すること（他の所管に属するものを除く。）。
3. 埋立処分場の管理に関すること。
4. 廃棄物の埋立処分に関すること。
5. 犬、猫等の死体の収集運搬及び処分に関すること。
6. 資源物の選別に関すること。

○あらかわクリーンセンター

1. あらかわクリーンセンターの運営及び維持管理に関すること。
2. 福島市リサイクルプラザとの連絡調整に関すること。
3. 廃棄物の焼却処分に関すること（他の所管に属するものを除く。）。
4. 廃棄物の破碎処理に関すること。
5. 資源物の選別に関すること。

・リサイクルプラザ

1. リサイクルプラザの管理運営に関すること。
2. 廃棄物の減量及び再利用の普及啓発に関すること。
3. 廃棄物の再生及び再生品の展示に関すること。
4. リサイクルプラザの使用許可に関すること。
5. 廃棄物処理等手数料及び資源物売払収入に関すること。

○環境施設整備室

1. 新あぶくまクリーンセンターの建設に関すること。
2. 大館山一般廃棄物最終処分場に関すること（他の所管に属するものを除く。）。

3. 令和5年度主要事業計画

(1) ごみ減量化促進対策事業の推進

一般廃棄物処理基本計画に掲げた「持続可能な循環型社会の構築」に向け、市民1人1日当たりの生活系ごみ排出量（資源物除く）を530g以下にすることを目標に、ごみの減量化・資源化を促進します。

①段ボール製コンポスト活用事業

「生ごみ」の減量化・資源化を図るため、初心者でも気軽に始められる段ボール製コンポストを活用し、購入費助成事業等を実施する。

②食品ロス削減

食品ロスの知識や削減方法のノウハウを習得した方を「食品ロス削減マイスター」とし、市民に食品ロス削減の取組の輪を広げる。

③フードシェアリングサービス「タバスケ」の導入

食品ロスを減らすとともに、事業者と市民双方のごみ減量の意識啓発を図るため、食料品店などが、消費期限が近い事などを理由に短期間で売り切りたい食品をWebサイトに出品し、その出品された商品を消費者が店舗でお得に購入できるマッチングサービスを実施する。

④家庭用剪定枝破碎機貸与事業

「草枝類」の減量化・資源化を図るため、家庭用剪定枝破碎機貸与事業を実施する。

⑤集団資源回収報奨金交付制度

集団資源回収運動を行っている市民団体（町内会、婦人会、子ども会等）に、報奨金（5円/kg）を交付し、運動の活性化と資源回収の促進を図る。

⑥生ごみ処理容器購入費助成

家庭から排出される生ごみ等の減量化を図るため、家庭用コンポスト容器（生ごみ処理容器）の購入費助成事業を実施する。（平成4年度から実施）

(2) 廃棄物適正処理の推進

本市のごみ処理は、福島市総合計画まちづくり基本ビジョンが掲げる「人・まち・自然が奏でるハーモニー未来協奏（共創）都市～世界にエールを送るまち ふくしま～」の具現化に向けて、市民生活における生活環境の保全という立場から「ごみの減量化」と「リサイクルの推進」を柱として実施している。収集については、市内一般家庭を対象としての分別収集を実施しており、原則として可燃ごみ週2回、不燃ごみ月2回、資源物月2回、資源物のうちプラスチック製容器包装月4回、粗大ごみは申込制による戸別収集とし、多様化するごみに対処している。

ごみ処分については、可燃ごみは全量焼却、不燃ごみ（焼却不適物を含む）は、埋立処理を行い、公害の防止や衛生的処理などの適正処分に努めている。その他事業所等から排出される可燃ごみ等（一部産業廃棄物も含む）についても搬入されたものについては、同様に処理している。

(3) 普及啓発活動の推進

清掃行政は市民の日常生活と密接な関係を持つものであり、市民側の理解と協力を得ながら、まちづくり運動との関連において総合的に推進していく必要がある。これらの運動は極力市民の盛り上がり期待し、市民生活に定着していくよう市政だよりや「ごみの出し方」についての広報チラシに加え、X（旧 Twitter）や Facebook、さんあ～等の SNS による啓発を行うとともに、広く各層各団体等に呼びかけるなどあらゆる機会を活用して普及啓発活動の推進を図り、環境保全と循環型社会の形成に努める。

- ① 資源物分別収集の内容等について市民への周知徹底を図り、ごみの減量化とリサイクルの促進に努める。
- ② 透明な回収袋の使用徹底
平成6年6月1日より回収袋の透明化を実施。分別排出の徹底及び収集員・収集車両の安全対策とごみ処理施設の保守を図るため、透明袋の使用について啓発活動の推進に努める。なお、回収袋は内容物が出ないようしっかり閉じて排出すること。
- ③ ごみ排出のルールを守り、環境保全に努める。
(ア) 資源物と可燃ごみ及び不燃ごみはそれぞれ明確に区分し、収集日以外は排出しないようにする。
(イ) 台所のごみは水をよく切って出す。危険物や有害物等は出さないようにする。
(ウ) ごみ集積所はお互いに協力して、いつもきれいにしておくようにする。
- ④ 平成13年4月1日施行された「特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）」の内容等について、市民への周知徹底を図り、エアコン・テレビ（ブラウン管・液晶・プラズマ）・冷蔵庫・洗濯機・衣類乾燥機の正しいリサイクル処理を指導・啓発に努める。

(4) 福島市廃棄物減量等推進審議会の開催

「福島市廃棄物の処理及び清掃に関する条例」に基づき市長の附属機関として設置し、一般廃棄物の減量等（ごみの減量化、資源化、分別収集、ごみの有料化等）に関する事項を調査審議するため開催するものである。

(5) 一般廃棄物処理実施計画の策定

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び「福島市廃棄物の処理及び清掃に関する条例」に基づき、令和5年度実施計画を策定し、清掃事業の計画的な推進に努める。

(6) 資源物分別収集事業の実施

「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」（平成7年6月16日公布）に基づき、市民の理解と協力を得ながら資源物分別収集を実施し、容器包装廃棄物の資源化や再商品化を図る。収集は平成16年の4月より12品目9分別とし、月2回収集。うちプラスチック製容器包装のみ月4回収集。排出場所はごみ集積所とする。

なお、びん類の資源化率向上のため、平成19年2月よりリターナブルびんの回収を開始したほか、令和3年4月からは「紙類」の資源化をさらに進めるため、「雑がみ」の収集を開始した。

分 別	品 目	出し方
1	スチール缶、アルミ缶	同一の透明袋
2	紙パック	ひもで束ねる
3	段ボール	//
4	新聞・チラシ	ひもで束ねる又は、紙製の新聞紙整理袋に入れる
5	雑誌・本	ひもで束ねる
6	無色びん、茶色びん、その他の色びん、リターナブルびん※	同一の透明袋※
7	ペットボトル	//
8	プラスチック製容器包装	//
9	雑がみ	ひもで束ねる又は、紙製の袋に入れる

※リターナブルびんは別袋での協力依頼

- (7) 安全・安心のまちづくりとごみの適正収集の実施
一人暮らしの高齢者・障がい者世帯等でごみや資源物を日常的に集積所まで持ち出すことが困難な世帯に対し、ごみの戸別収集を行い併せて安否確認する「ふれあい訪問収集事業」を平成19年6月1日から実施。
- (8) 適正なし尿処理の推進
本市のし尿処理は許可業者が収集・運搬を行い、衛生処理場で衛生的な処理を行っている。なお、飯坂地区は伊達地方衛生処理組合、松川・飯野地区は川俣方部衛生処理組合の所管となっている。近年は公共下水道の整備や浄化槽の普及に伴い、年々くみ取り世帯数が減少してきており、今後とも関係機関、団体との連携を図りながらこれらに対応した適正なし尿処理の推進に努める。
- (9) 清掃関係団体等との連携強化
全国都市清掃会議などの関係機関、団体等との連携強化を図り、循環型社会の形成と廃棄物適正処理の推進に努める。
- (10) 環境基金運用事業
市内で回収した資源物等の売却益を財源に、ごみ集積所の整備やごみ散乱防止ネットの購入に対する助成、集団資源回収実施団体に対する報奨金及び業者に対する助成、また生ごみ処理容器購入に対する助成等により環境保全及び美化を図り、廃棄物の減量化事業を効果的に促進する。
- (11) あぶくまクリーンセンターの再整備
現あぶくまクリーンセンターの老朽化により、再整備を進める。
- (12) 使用済小型家電リサイクルの実施
「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律」(平成24年8月10日公布)に基づき、家庭で使われなくなった小型電子機器等の再資源化を図る。市内の公共施設、民間商業施設40カ所に回収ボックスを設置して回収するとともに、イベントにおいても回収する。

※ 参考 処理体制と実施時期

項目	主 体	内 容	実施時期
収 集 運 搬	可燃ごみ	全面委託	収集運搬業務 ・平成11年度より一部委託開始 ・平成15年度より全面委託開始
	不燃ごみ	全面委託	収集運搬業務 ・昭和43年吾妻地区については当初より委託 ・平成11年度より一部委託開始 ・平成15年度より全面委託開始
	資源物	全面委託	収集運搬業務 ・平成9年度より資源物収集開始 ・平成19年度より一部委託開始 ・平成21年度より全面委託開始
	粗大ごみ	全面委託	収集運搬業務 ・昭和57年より全面委託開始
	ふれあい訪問収集	直営	収集運搬業務 ・平成19年度より開始
	使用済小型家電リサイクル	直営	収集運搬業務 ・平成26年度より開始
焼 却	あぶくまクリーンセンター焼却施設	全面委託	焼却施設管理業務委託 ・平成14年度一部委託開始 ・平成16年度全面委託開始
	あらかわクリーンセンター焼却施設	全面委託	焼却施設運営業務委託 ・平成20年9月よりDBO方式による全面委託開始
資 源 化	あぶくまクリーンセンター資源化工場	一部委託	プラスチック製容器包装の手選別 ・平成16年度より一部委託により開始(手選別ラインのみ委託) ・令和4年度より一部委託開始(圧縮梱包・不適物排出を委託)
	あらかわクリーンセンター資源化工場	全面委託	ペットボトル・びん・缶の手選別中央操作プレス業務 ・平成11年度より一部委託により開始 ・令和4年度全面委託開始
最 終 処 分	金沢第二埋立処分場	全面委託	施設管理業務委託 ・平成7年6月より、全面委託により受入開始(搬入、受入・水処理管理)
	大館山一般廃棄物最終処分場	全面委託	施設管理業務委託 ・令和4年6月より、全面委託により受入開始(搬入、受入・水処理管理)

4. 施設の概要

A. 焼却施設

(1) あぶくまクリーンセンター

項目	内容
所在地	福島市渡利字梅ノ木畑1番地の1 (TEL531-6662)
処理能力	焼却：240t/24h (120t×2基) 灰固形化：16.8t/日
炉型式	全連続燃焼式ストーカ炉
建設年度	昭和60年6月着工 昭和63年2月竣工 平成14年11月 排ガス高度処理施設・灰固形化施設増設
敷地面積	28,000㎡ (あぶくまクリーンセンター全体)
設計施工	三菱重工業(株)東北支社
建物規模	既存工場棟 RC造地下1階、地上4階建 建築面積 2,698.17㎡ 延床面積 5,649.57㎡ 増設棟 鉄骨造地上2階建 建築面積 447.17㎡ 延床面積 506.61㎡ 工場棟合計 建築面積 3,145.34㎡ 延床面積 6,156.18㎡
附帯設備	管理棟 管理事務所 鉄筋コンクリート2階建 1階 687.75㎡ 2階 331.40㎡ 事務室、職員控室、福利厚生室、計量室、大会議室、分析室 ストックヤード (ごみ資源物貯留用) 構造・軽量鉄骨造 1棟 66㎡

※建設費

(単位：千円)

項目	区分	事業費	昭和59年度	昭和60年度	昭和61年度	昭和62年度
本体工事費		5,216,292	0	552,000	3,224,332	1,439,960
附帯工事費		381,400	0	0	51,860	329,540
用地費		133,177	0	133,177	0	0
その他		254,362	154,277	89,188	5,097	5,800
合計		5,985,231	154,277	774,365	3,281,289	1,775,300
財源内訳	国庫補助	1,100,250	0	96,000	789,250	215,000
	起債	3,393,300	0	425,700	1,865,000	1,102,600
	一般財源	1,491,681	154,277	252,665	627,039	457,700

※ダイオキシン類対策事業費

(単位：千円)

項目	年度	平成13年度	平成14年度
事業費		800,172	1,514,874
財源内訳	国庫補助	168,876	418,891
	起債	576,878	950,000
	一般財源	54,418	145,983

※施設見学者数

項目		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		年度					
一般見学者		3団体	16人	0団体	0人	6団体	109人
小学生	市内	0校	0人	1校	8人	1校	120人
	市外	1校	3人	0校	0人	0校	0人
計		4団体	19人	1団体	8人	7団体	229人

(2) あらかわクリーンセンター

項目	内容
所在地	福島市仁井田字北原1番地の1 (TEL 545-4363)
処理能力	焼却: 220t/24h (110t × 2基) 灰溶融: 20t/日
炉型式	全連続燃焼式ストーカ炉
建設年度	平成17年12月着工 平成20年8月竣工
敷地面積	33,500㎡ (あらかわクリーンセンター全体)
設計施工	(株)荏原製作所 東北支店
建物規模	鉄骨鉄筋コンクリート造ほか 地下1B、6F建 建築面積 4,636.94㎡、延床面積 10,103.27㎡

※建設費

(単位: 千円)

項目		区分	事業費	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
本体工事費			8,977,500	15,195	1,501,056	6,074,550	1,386,699
その他			88,981	0	88,981	0	0
合計			9,066,481	15,195	1,590,037	6,074,550	1,386,699
財源内訳	国庫補助		2,330,023	5,065	1,036,470	930,244	358,244
	起債		6,124,900	0	386,900	4,709,600	1,020,800
	一般財源		611,558	10,130	166,667	434,706	7,655

B. 資源化施設

(1) あぶくまクリーンセンター資源化工場

項目	内容
所在地	福島市渡利字梅ノ木畑1番地の1 (TEL531-6662)
敷地面積	28,000㎡ (あぶくまクリーンセンター全体)
延べ床面積	1,674.80㎡
構造	鉄骨造、地上2階
建設年度	平成15年6月着工 平成16年3月竣工
設計施工	三菱レイヨン・エンジニアリング(株)(設計施工)、(株)晃建設他
工事監理	(株)日本環境工学設計事務所
処理能力	プラスチック製容器包装 10t/日(1系列)

※建設費

(単位：千円)

項目		区分	事業費	平成14年度	平成15年度
本工事費			372,468	-	372,468
付帯工事費			32,139	-	32,139
設計及び監理等委託料			18,165	5,250	12,915
事務費			379	176	203
その他			8,373	-	8,373
合計			431,524	5,426	426,098
財源内訳	国庫補助		91,587	-	91,587
	起債		265,900	-	265,900
	一般財源		74,037	5,426	68,611

(2) あらかわクリーンセンター資源化工場

①資源化工場

項目	内容
所在地	福島市仁井田字北原1番地の1 (TEL545-4363)
敷地面積	33,500㎡ (あらかわクリーンセンター全体)
延べ床面積	5,387.52㎡
構造	鉄骨造一部鉄筋コンクリート造、地下1階地上4階
建設年度	平成9年6月着工 平成11年3月竣工
設計施工	川崎重工業(株)
工事監理	(株)日本環境工学設計事務所
処理能力	・資源物処理系 42t/5h 缶類11t/5h、ビン類 20t/5h ペットボトル・プラスチック 11t/5h (H18 ^ハ ットボトル 2t増強) ・不燃、粗大ごみ処理系60t/5h
附帯設備	中央操作室、計量系(計量器30t/2基)、洗車場(ごみ収集車2台分)、浄化槽、渡り廊下等

②ストックヤード

項 目	内 容
施 設 内 容	6品目の各貯留所 鉄、アルミ、びん類（3色）、ペットボトル
延べ床面積	720㎡
建 設 年 度	平成10年4月着工 平成11年1月竣工 平成14年9月増築
設 計 施 工	(株)本多工務所他

③フロン回収棟

項 目	内 容
施 設 内 容	フロン回収施設（除湿機、冷風扇等）、倉庫
延べ床面積	305.5㎡
建 設 年 度	平成10年4月着工 平成11年1月竣工
設 計 施 工	福島実業建設（株）他

(3) リサイクルプラザ

項 目	内 容
所 在 地	福島市仁井田字北原3番地の3 (Tel 539-9253)
延べ床面積	917.75㎡
構 造	鉄骨造、地上2階
建 設 年 度	平成9年6月着工 平成11年3月竣工
設 計 施 工	(株)本多工務所他
施 設 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ホール、展示室 (312.12㎡) ・研修室、会議室 (183.75㎡) ・工芸室 (139.00㎡) ・事務室 (57.02㎡) ・図書、情報コーナー ・工房、書庫 ※施設の利用 ①利用時間 9:00~16:30 ②休館日 日曜日、祝日、年末年始 ③利用申込 予め使用許可を得て利用する。

※建設費

(単位：千円)

項目	区分	事業費	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度
リサイクルプラザ棟工事費		290,955	-	-	87,270	203,685
資源化工場工事費		3,297,000	-	-	1,952,573	1,344,427
ストックヤード工事費		70,508	-	-	-	70,508
フロン回収棟工事費		60,060	-	-	-	60,060
外溝工事費		109,288	-	-	-	109,288
附帯工事費		73,824	-	12,257	48,450	13,117
関連事務所等移転工事費		199,547	-	-	199,547	-
設計及び監理等委託料		78,070	5,768	37,447	9,450	25,405
用地取得費等		243,050	-	-	243,050	-
事務費等		13,773	196	2,685	4,759	6,133
その他		10,209	-	-	8,130	2,079
合計		4,446,284	5,964	52,389	2,553,229	1,834,702
財源内訳	国庫補助	948,685	0	0	510,031	438,654
	起債	2,757,300	0	0	1,469,000	1,288,300
	その他特定収入	3	0	0	0	3
	一般財源	740,296	5,964	52,389	574,198	107,745

※施設見学者数

区分	年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		件数	人数(人)	件数	人数(人)	件数	人数(人)
一般見学視察者		3 団体	55	3 団体	45	10 団体	143
小学生見学者	市内	31 校	1,480	41 校	2,208	37 校	1,998
	市外	0 校	0	0 校	0	0 校	0
一般来客者		-	28,162	-	25,637	-	26,208
貸室		3 団体	60	2 団体	29	1 団体	9
主催事業		5	36	5	46	6	61
計		42	29,793	51	27,965	54	28,419

※施設利用案内

①ホール、展示室～資源物や粗大ごみに関する情報の収集及び提供

・再生品（自転車・家具類）展示、提供

○再生品提供状況

品名	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
自転車(台)	子ども用	18	19	15
	大人用	108	112	114
家具類(個)	タンス類	83	77	73
	整理棚	51	56	36
	サイドボード	10	2	0
	その他	312	403	468

②研修室、会議室～ごみ減量化、再利用に関する研修、会議

- ・ビデオの上映
- ・施設見学会
- ・リサイクルに関する打ち合わせ等

③工芸室～リサイクルの体験ができる教室等の開催

- ・古布を利用して布ぞうりづくり等

④工房～自転車、家具類の修理再生

(4) 粗大ごみ中間処理施設

項 目	内 容
施 設 内 容	粗大ごみ中間処理作業所、車庫
延 べ 床 面 積	262.0㎡
建 設 年 度	平成23年11月着工 平成24年3月竣工
設 計 施 工	(株)本多工務所他
建 設 費	45,297千円

C. 埋立処分場

(1) 金沢埋立処分地

項目	内 容
所在地	福島市松川町金沢字狐森地内
規模	埋立地面積 71,300㎡ 埋立容量 576,400㎥ 埋立期間 約20年 (平成7年5月で埋立休止)
埋立方法	山間準好気性埋立
埋立工法	サンドイッチ工法
汚水処理施設	処理能力 200㎥/日 処理方式 生物処理+凝集沈殿+砂ろ過+活性炭吸着+滅菌
建設年度	昭和54年9月着工 昭和55年11月竣工
施工業者	設計監理 日本水工設計(株) 土木工事 (株)間組 汚水処理施設工事 日東紡績(株)エンジニアリング事業部

※建設費

(単位：千円)

項目	区分	事業費	昭和54年度	昭和55年度
土木施設工事費		182,000	91,000	91,000
汚水処理施設工事費		66,500	25,590	40,910
電気引込工事費		5,500	-	5,500
用地取得及補償費		29,481	29,481	-
設計及管理委託費		13,100	10,100	3,000
その他		2,000	1,000	1,000
合計		298,581	157,171	141,410
財源内訳	国庫補助	67,202	31,850	35,352
	起債	202,600	119,000	83,600
	一般財源	28,779	6,321	22,458

(2) 金沢第二埋立処分場

項目	内容
所在地	福島市松川町金沢字水ヶ作地内外 (Tel 567-6722)
規模	埋立地面積 49,900㎡ 埋立容量 590,800㎡ 埋立期間 約20年
埋立工法	サンドイッチ工法
浸出水処理施設	処理能力 180㎡/日 処理方式 カルシウム除去+生物処理+凝集沈殿+砂ろ過+活性炭吸着+滅菌
建設年度	平成4年9月着工 平成6年11月竣工
施工業者	基礎調査・設計監理 日本技術開発(株) 土木施設工事 戸田建設・佐藤工業特定建設工事共同企業体 浸出水処理施設工事 日東紡績(株)エンジニアリング事業部

※建設費

(単位：千円)

項目	区分	事業費	年度				
			平成2年度	平成3年度	平成4年度	平成5年度	平成6年度
土木施設工事費		1,385,855	-	-	263,000	811,800	311,055
浸出水処理施設工事費		943,995	-	-	-	283,100	660,895
管理棟諸工事費		107,269	-	-	-	34,940	72,329
幹線電気設備工事費		46,350	-	-	-	-	46,350
給水管引込工事費		10,455	-	-	-	-	10,455
管理用道路舗装工事費		21,218	-	-	-	-	21,218
その他の工事費		2,424	-	-	-	-	2,424
基礎調査・設計監理等委託		114,279	17,922	58,400	5,810	17,631	14,516
用地取得費		744,990	-	685,712	41,859	17,419	-
補償費		58,844	-	-	32,044	26,800	-
事務費等		31,907	-	6,201	5,989	3,928	15,789
合計		3,467,586	17,922	750,313	348,702	1,195,618	1,155,031
財源内訳	起債	2,811,500	0	630,800	236,300	1,090,200	854,200
	その他特定収入	29	0	7	8	7	7
	一般財源	656,057	17,922	119,506	112,394	105,411	300,824

(3) 大館山一般廃棄物最終処分場

項目	内容
所在地	福島市立子山字六角地内外 (TEL 5 9 7 - 2 3 4 0)
規模	埋立地面積 19,800㎡ 埋立容量 246,000㎡ 埋立期間 約15年
埋立工法	サンドイッチ工法
浸出水処理施設	処理能力 70㎡/日 処理方式 カルシウム除去+生物処理+凝集沈殿+砂ろ過+活性炭吸着+滅菌
建設年度	平成30年9月着工 令和4年2月竣工
施工業者	工事監理 パシフィックコンサルタンツ(株) 土木施設工事 戸田・佐藤・東信特定建設工事共同企業体 浸出水処理施設工事 住友重機械エンパイロメント・亀谷建設特定建設工事共同企業体

※建設費

(単位：千円)

項目	区分	事業費	平成25~29	平成30	令和元年度	令和2年度	令和3年度
			年度	年度			
土木施設工事費		3,064,572	0	91,930	587,450	1,239,340	1,145,852
浸出水処理施設工事費		1,208,900	0	0	29,970	299,750	879,180
管理棟諸工事費		145,422	0	0	0	13,980	131,442
管理用道路工事費		302,570	0	91,280	172,439	0	38,851
その他の工事費		75,162	0	75,162	0	0	0
基礎調査・設計 監理等委託		465,788	335,918	6,536	36,050	43,690	43,594
用地取得費		45,857	45,857	0	0	0	0
補償費		9,271	7,846	1,425	0	0	0
事務費等		19,287	5,081	2,652	2,534	2,915	6,105
合計		5,336,829	394,702	268,985	828,443	1,599,675	2,245,024
財源内訳	国庫補助	1,320,667	91,867	45,185	220,615	398,614	564,386
	起債	1,667,900	53,700	172,400	243,000	154,700	1,044,100
	その他特定収入	209,899	4	7,279	35,962	87,813	78,841
	一般財源	2,138,363	249,131	44,121	328,866	958,548	557,697

D. し尿関係施設

(1) 福島市衛生処理場

項目	内容
所在地	福島市堀河町9番20号 (TEL535-1807)
敷地面積	10,093㎡
処理能力	200kl/日 処理方式 ・前処理 ドラムスクリーン、スクリュープレス ・一次処理 嫌気性二段30日消化法 ・二次処理 活性汚泥法 ・消化汚泥処理 真空脱水法 ・余剰汚泥処理 遠心脱水法 ・臭気処理 直火燃焼脱臭法
建設年度	昭和35年12月着工 昭和37年2月竣工 90kl/日 昭和45年3月改造 135kl/日 昭和53年3月改造 200kl/日
設計	日本水工設計(株)
工事施工	荏原インフィルコ(株)

※建設費

(単位：千円)

項目	区分	事業費	年度	
			昭和51年度	昭和52年度
本体工事費		884,396	357,680	526,716
附帯工事費		15,835	0	15,835
その他		36,148	16,750	19,398
合計		936,379	374,430	561,949
財源内訳	国庫補助	302,998	124,560	178,438
	起債	580,300	236,600	343,700
	一般財源	53,081	13,270	39,811

(2) 公共便所

名称	所在地	建物構造	取得時期	建設時期	面積
◎湯沢	飯坂町字湯沢地内	コンクリート造	S48.1.30	H6.3月	9.60㎡
◎福島駅前	栄町地内	鉄筋コンクリート造平屋建て洋瓦葺	H7.3.30	H7.3月	53.49㎡

◎：水洗化

E. 余熱利用施設

(1) ヘルシーランド福島 (あぶくまクリーンセンター余熱利用施設)

①施設の概要

所在地	福島市岡部字上川原26番地(TEL536-5600)	
開設	平成3年4月12日	
施設の管理運営	指定管理者(公財)福島市振興公社	
敷地面積	17,625㎡	
建床面積	2,624㎡	
延床面積	3,774㎡	
建物構造	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)	
施設内容	多目的集会施設	1階 図書談話室、娯楽室、大浴場(男・女) 2階 大広間(96畳)、和室
	屋内プール	公認25メートル温水プール 7コース(5年毎に公認更新) 幼児プール
	サウナ室	(男・女)
	その他の施設	玄関ホール・プールギャラリー(100席) 屋内ゲートボール場(1面)
参考	余熱利用について・供給熱源 3t/h ・用途 プール、浴場、サウナ、暖房、給湯	

※建設費

(単位:千円)

項目	区分	事業費	平成元年度	平成2年度
建設工事費		1,225,663	367,902	857,761
内訳	本体工事	1,043,928	329,431	714,497
	建築工事	642,926	192,870	450,056
	電気設備工事	88,992	26,690	62,302
	給排水設備工事	89,919	26,970	62,949
	空調設備工事	146,466	43,930	102,536
	その他の工事	75,625	38,971	36,654
	公園工事	95,627	-	95,627
	屋内ゲートボール場建設工事	38,471	38,471	-
外構等工事	47,637	-	47,637	
委託料		44,227	35,172	9,055
内訳	設計	31,312	31,312	-
	工事監理	12,915	3,860	9,055
事務費等		4,751	1,390	3,361
合計		1,274,641	404,464	870,177
財源内訳	起債	877,000	281,000	596,000
	その他特定収入	10	-	10
	一般財源	397,631	123,464	274,167

②利用状況

区分 年度	開館 日数	有料施設				無料施設			合計
		多目的 集会場	屋内 プール	サウナ	利用者計	屋内ゲート ボール場	パッティング ゴルフ場	利用者計	
平成3年度 ~21年度	6,479	人	人	人	人	人	人	人	人
		880,543	1,573,562	333,501	2,787,606	142,401	3,273	145,674	2,933,280
平成22年度	318	44,552	63,979	11,597	120,128	6,556	3	6,559	126,687
平成23年度	327	46,987	57,454	12,651	117,092	6,712	-	6,712	123,804
平成24年度	342	46,650	68,368	13,649	128,667	7,314	-	7,314	135,981
平成25年度	340	45,853	67,374	13,902	127,129	7,523	-	7,523	134,652
平成26年度	344	47,276	71,082	14,373	132,731	7,429	-	7,429	140,160
平成27年度	344	43,679	71,784	13,244	128,707	6,755	-	6,755	135,462
平成28年度	338	40,278	75,061	13,356	128,695	6,151	-	6,151	134,846
平成29年度	333	39,246	64,680	13,491	117,417	5,787	-	5,787	123,204
平成30年度	343	39,926	61,636	13,125	114,687	4,516	-	4,516	119,203
令和元年度	343	39,250	59,353	13,423	112,026	3,824	-	3,824	115,850
令和2年度	256	23,318	33,167	0	56,485	2,788	-	2,788	59,273
令和3年度	321	29,356	40,578	3,582	73,516	4,043	-	4,043	77,559
令和4年度	343	33,649	27,687	14,186	75,522	4,063	-	4,063	79,585
累計	10,771	1,400,563	2,335,765	484,080	4,220,408	215,862	3,276	219,138	4,439,546

※利用時間及び使用料

利 用 区 分			使 用 料 金		利 用 時 間	
多目的 集会施設	普通券	一般・高校生	1人1回	300円	9:00~17:00 《浴場利用時間》 10:00~16:00	
		小・中学生	1人1回	150円		
	回数券	一般・高校生	12回券	3,000円		
		小・中学生	12回券	1,500円		
屋内 プール	個人使用	普通券	一般	1人1回	300円	①10:00~12:00 ②13:00~15:00 ③15:30~17:30 ④18:00~20:00
			高校生	1人1回	200円	
			小中学生	1人1回	100円	
	回数券	一般	6回券	1,500円		
		高校生	6回券	1,000円		
		小中学生	6回券	500円		
サウナ室			個人使用	1人1回	500円	13:00~20:00
屋内ゲートボール場			一面無料(専用)			9:00~16:00

《休館日》毎月15日は、設備点検のため休館日。(15日が土・日曜・祝日の場合はその翌日)

(2) その他(あらかわクリーンセンター余熱利用施設)

施設名	設置年度	供給熱源の 種類・熱量	用途	利用者数	施設規模	施設内容
老人福祉センター	昭和53年3月	温水・最大 5t/h	給湯 浴場	令和4年度 34,022人	敷地面積 9468.9㎡ 延床面積 1674.59㎡	大浴場、大広間、和室、 娯楽室、研修室 (H18より指定管理施設)他
養護老人ホーム 福島恵風園	平成3年 8月	温水・最大 5t/h	浴場 暖房	定員 100人	敷地面積 15179.19㎡ 延床面積 3817.75㎡	浴場、居室、静養室、 娯楽室、会議室他

F. 車 両

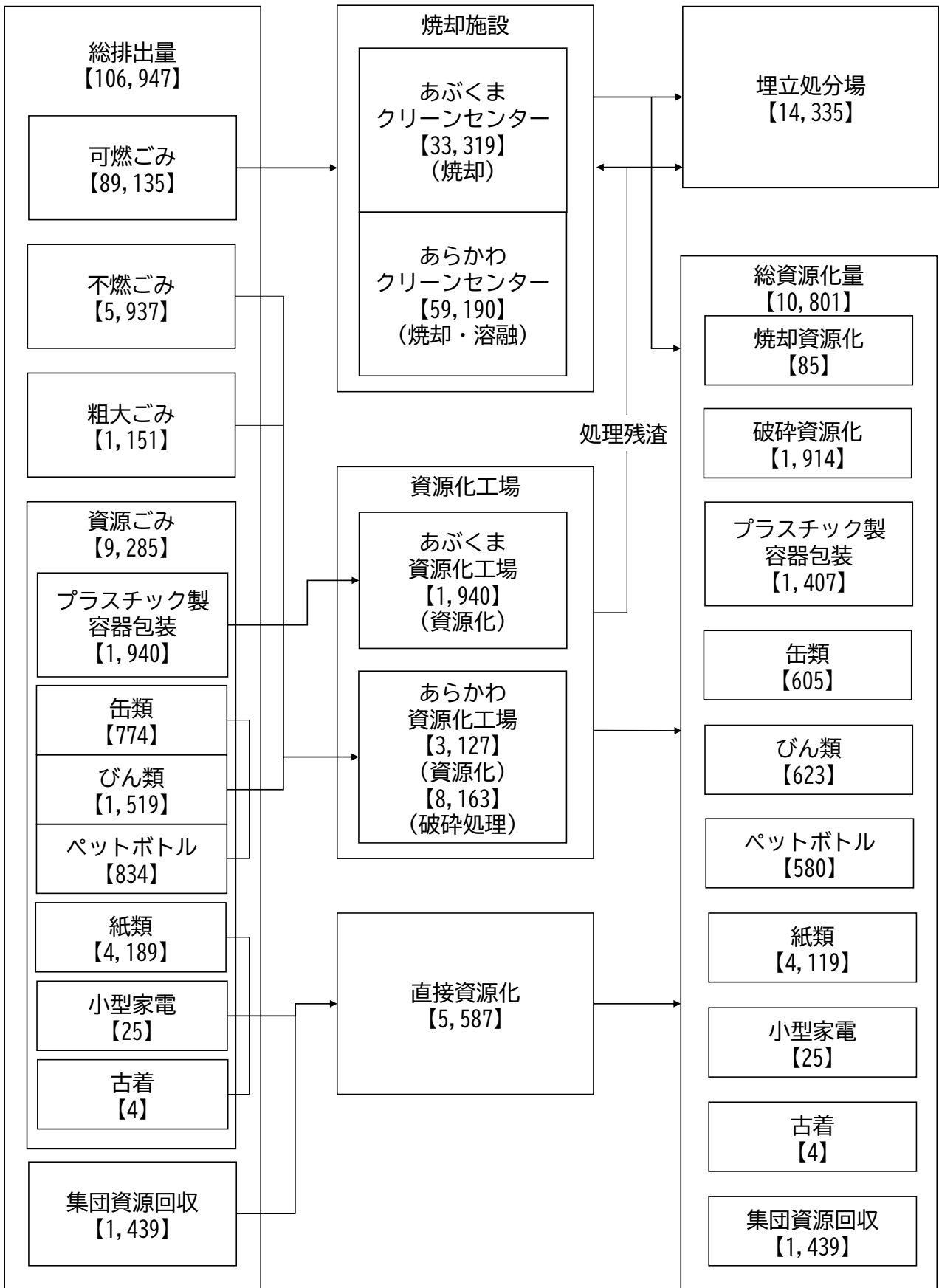
(令和5年4月1日現在)

項目	区分	車種	台数	内訳				
				あぶくま クリーンセンター	あらかわ クリーンセンター	ごみ減量推進課	廃棄物対策課	委託
可燃物・不燃物 収 集 用		2.0t	11			1		10
		3.5t	26					26
		4.0t	0					0
		小計	37	0	0	1	0	36
資源物収集用		2.0t	1					1
		3.0t	5					5
		2.0t	1					1
		4.0t	8					8
		2.0t	1					1
		4.0t	5					5
圧縮板式収集車	2.0t	3					3	
	4.0t	3					3	
小計		27	0	0	0	0	27	
清掃指導車		トラック、ライトバン、軽自動車	5			5		
連絡車		ライトバン、軽自動車	7	2	2	1	2	
ふれあい訪問収集用		軽トラック(荷箱改造)	12			12		
合 計			88	2	2	19	2	63

5. ごみ処理

A. ごみ処理

(1) ごみ処理施設の搬入量（令和4年度実績） [単位：t]



(注) 端数処理のため数値と内訳の合計が一致しない場合があります。

(2) 生活系可燃ごみ

年度	人口	世帯数	直営収集	委託収集	直接搬入	計
H30	279,786 ^人	122,768 ^{世帯}	194 ^t	59,836 ^t	11,353 ^t	71,383 ^t
R元	277,516	123,153	176	59,973	4,490	64,639
R2	275,966	123,906	179	59,590	3,649	63,418
R3	273,904	124,341	220	57,432	3,027	60,679
R4	271,405	124,812	230	56,122	3,046	59,398

(3) 生活系不燃ごみ

年度	人口	世帯数	直営収集	委託収集	直接搬入	計
H30	279,786 ^人	122,768 ^{世帯}	17 ^t	4,762 ^t	1,254 ^t	6,033 ^t
R元	277,516	123,153	15	4,911	1,457	6,383
R2	275,966	123,906	18	5,137	1,478	6,633
R3	273,904	124,341	20	4,633	1,478	6,131
R4	271,405	124,812	22	4,478	1,437	5,937

(4) 生活系資源物(※集団資源回収を除く)

年度	人口	世帯数	直営収集	委託収集	直接搬入	計
H30	279,786 ^人	122,768 ^{世帯}	35 ^t	8,880 ^t	52 ^t	8,967 ^t
R元	277,516	123,153	38	8,591	61	8,690
R2	275,966	123,906	31	9,216	72	9,319
R3	273,904	124,341	31	9,303	62	9,396
R4	271,405	124,812	62	9,153	70	9,285

(5) 粗大ごみ収集状況

(※昭和57年8月より収集実施)

年度	受付件数	収集個数	処理量
H30	17,804 ^件	58,507 ^個	1,107 ^t
R元	16,100	54,411	1,074
R2	16,883	56,541	1,181
R3	15,915	57,891	1,227
R4	16,375	55,979	1,151

(6) ふれあい訪問収集事業実績

(※平成19年6月より実施)

年度	対象世帯	収集量
H30	1,043 ^{世帯}	260 ^t
R元	1,071	233
R2	1,116	237
R3	1,190	284
R4	1,212	297

(7) 事業系一般廃棄物

年度	許可業者	直接搬入	計
H30	26,193 ^t	4,528 ^t	30,721 ^t
R元	26,071	4,855	30,926
R2	23,225	6,101	29,326
R3	23,460	6,647	30,107
R4	23,456	6,281	29,737

(8) 資源物品目別

年度	缶類	びん類	ペット ボトル	紙類	プラスチック製 容器包装	使用済 小型家電	古着	計
H30	771 ^t	1,603 ^t	848 ^t	4,038 ^t	1,682 ^t	25 ^t	- ^t	8,967 ^t
R元	761	1,536	826	3,831	1,707	29	-	8,690
R2	818	1,583	826	4,265	1,804	23	-	9,319
R3	793	1,542	836	4,300	1,903	24	-	9,398
R4	774	1,519	834	4,189	1,940	25	4	9,285

※計と「(4) 生活系資源物」の計は端数処理のため一致しない場合があります

(9) 資源化量

年度	缶類	びん類	ペット ボトル	紙類	プラスチック製 容器包装	使用済 小型家電	古着	計
H30	606 ^t	773 ^t	636 ^t	3,970 ^t	1,208 ^t	15 ^t	- ^t	7,208 ^t
R元	585	720	602	3,766	1,196	29	-	6,898
R2	619	707	594	4,194	1,358	23	-	7,495
R3	611	667	608	4,228	1,459	24	-	7,597
R4	605	623	580	4,119	1,407	25	4	7,363

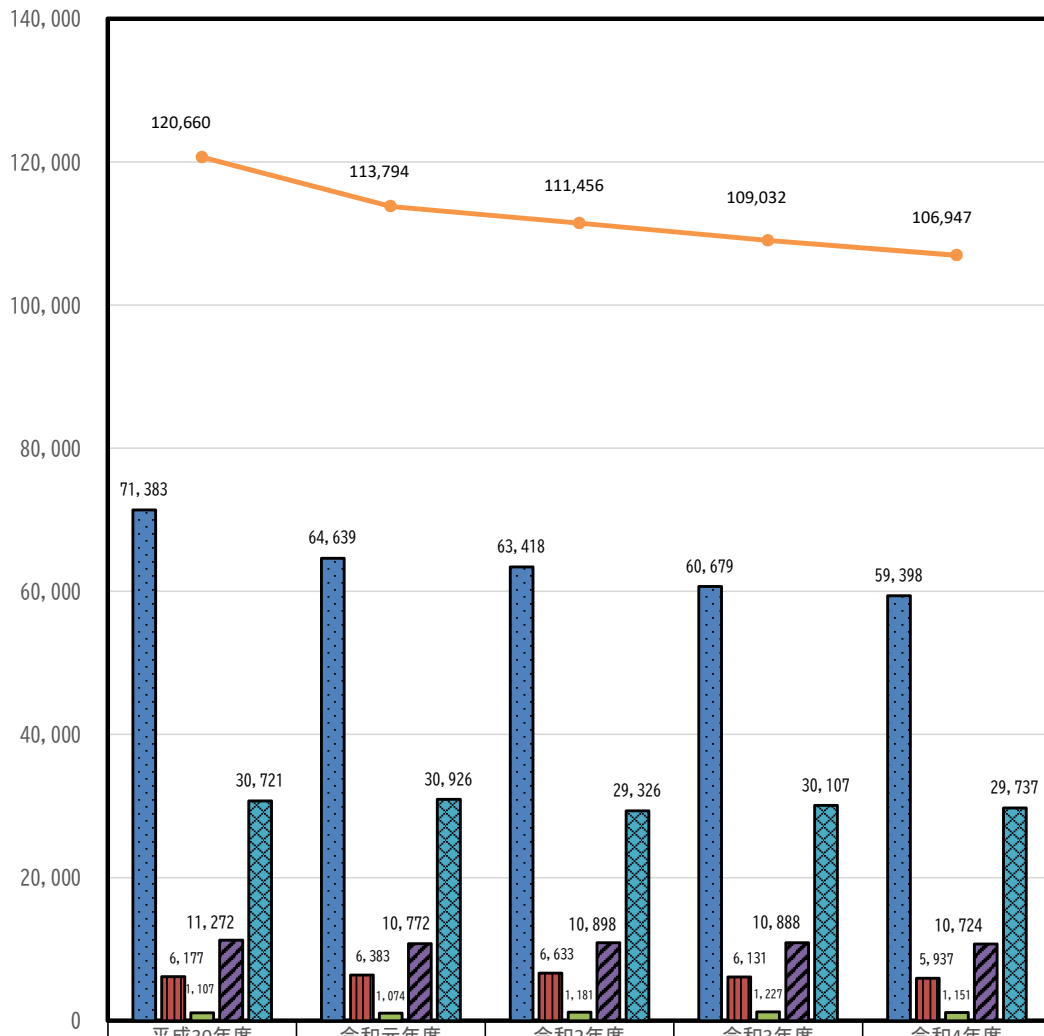
※集団資源回収を除く

(10) 総排出量

年度	総排出量	人口	1人一日当たり のごみ排出量	生活系ごみ 排出量	1人一日当たり の生活系ごみ排出量	事業系ごみ 排出量	1人一日当たり の事業系ごみ排出量
H30	120,660 ^t	279,786 ^人	1,182 ^g	89,939 ^t	881 ^g	30,721 ^t	301 ^g
R元	113,794	277,516	1,120	82,868	816	30,926	304
R2	111,456	275,966	1,107	82,130	816	29,326	291
R3	109,032	273,904	1,091	78,925	789	30,107	301
R4	106,947	271,405	1,080	77,210	779	29,737	300

(11) 年度別ごみの排出量

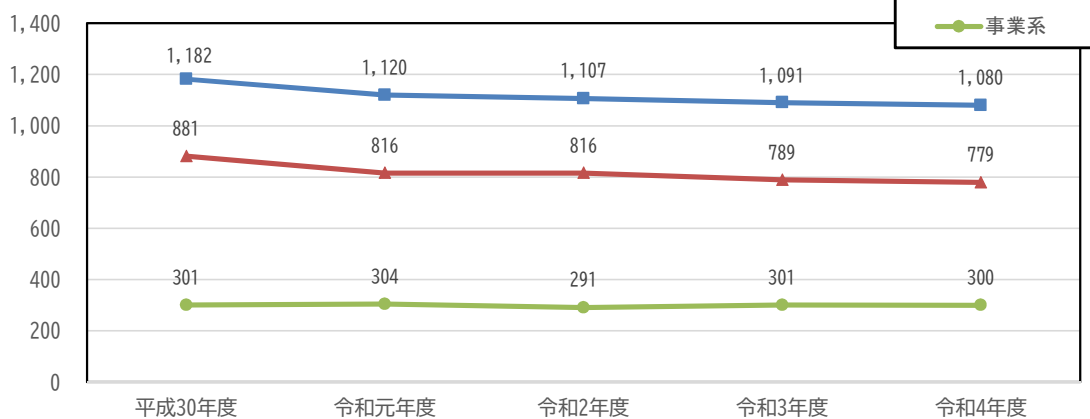
(単位：t)



可燃ごみ	71,383	64,639	63,418	60,679	59,398
不燃ごみ	6,177	6,383	6,633	6,131	5,937
粗大ごみ	1,107	1,074	1,181	1,227	1,151
資源物	11,272	10,772	10,898	10,888	10,724
事業系ごみ	30,721	30,926	29,326	30,107	29,737
合計	120,660	113,794	111,456	109,032	106,947

(単位：g)

1人一日当たりのごみ排出量の推移



(12) センター別焼却量

(単位：t)

年度	あぶくまクリーンセンター	あらかわクリーンセンター	計
平成21年度	33,018	60,010	93,028
平成22年度	34,416	57,838	92,254
平成23年度	39,868	64,182	104,050
平成24年度	45,403	60,040	105,443
平成25年度	47,421	64,366	111,787
平成26年度	50,463	62,448	112,911
平成27年度	51,709	66,035	117,744
平成28年度	47,500	60,619	108,119
平成29年度	45,790	60,982	106,772
平成30年度	40,908	62,030	102,938
令和元年度	41,549	60,471	102,020
令和2年度	32,757	61,323	94,080
令和3年度	34,409	60,587	94,996
令和4年度	33,319	59,190	92,509

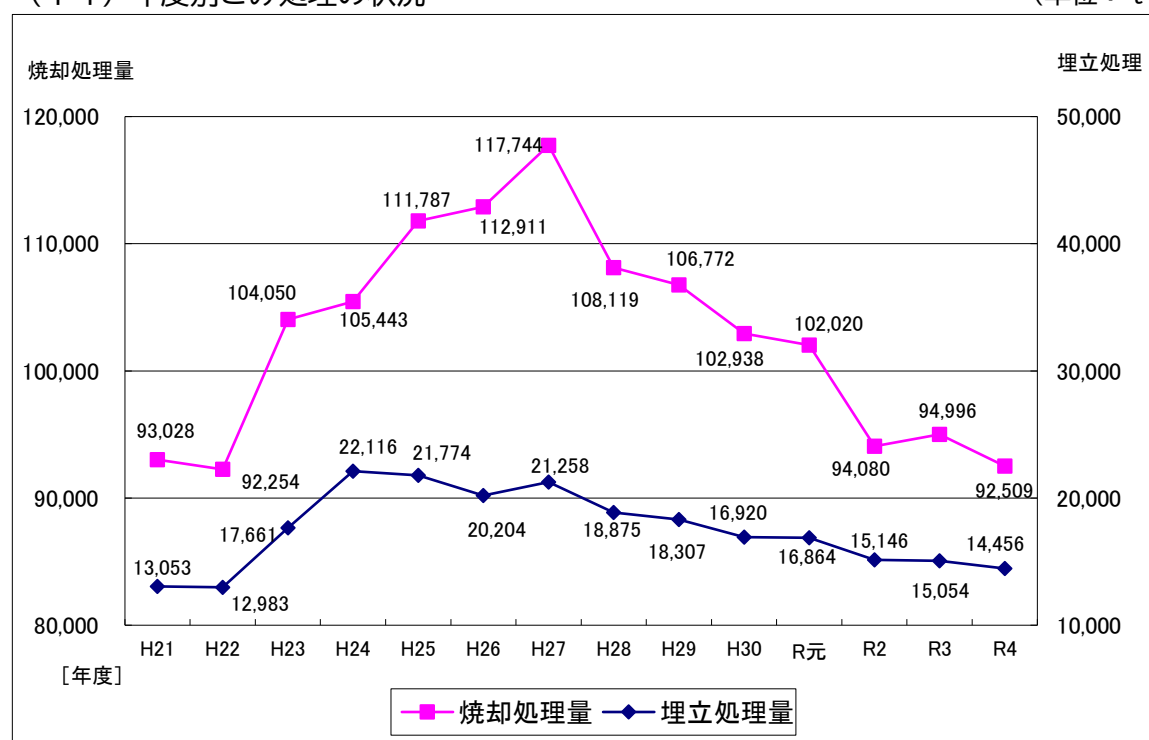
(13) 破碎処理内容

(単位：t)

年度 月	令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	搬入量	金属類	割合	搬入量	金属類	割合	搬入量	金属類	割合
4月	644.97	170.12	26.38	943.29	199.99	21.20	809.47	175.63	21.70
5月	867.84	189.25	21.81	786.15	188.55	23.98	807.83	185.20	22.93
6月	924.29	238.99	25.86	726.67	192.79	26.53	869.89	220.68	25.37
7月	567.88	124.50	21.92	679.70	149.65	22.02	658.66	137.74	20.91
8月	703.19	180.04	25.60	720.10	152.70	21.21	586.34	143.22	24.43
9月	544.97	131.07	24.05	584.23	159.20	27.25	696.06	155.19	22.30
10月	780.40	184.61	23.66	745.15	164.00	22.01	708.40	163.34	23.06
11月	486.88	136.36	28.01	615.48	147.46	23.96	549.90	136.74	24.87
12月	764.28	201.18	26.32	660.12	177.09	26.83	675.40	161.54	23.92
1月	716.98	163.57	22.81	585.86	135.85	23.19	688.91	166.07	24.11
2月	298.11	49.82	16.71	474.85	109.50	23.06	366.65	64.38	17.56
3月	1,153.46	287.01	24.88	659.67	171.67	26.02	745.00	203.83	27.36
合計	8,453.25	2,056.52	24.33	8,181.27	1,948.45	23.82	8,162.51	1,913.56	23.44

(14) 年度別ごみ処理の状況

(単位：t)



(15) 側溝土砂収集運搬実績

年度	収集量	経費（収集委託）
平成30年度	144	1,996
令和元年度	296	4,177
令和2年度	170	3,188
令和3年度	215	3,785
令和4年度	263	4,457

(16) 犬、猫等処分状況

(頭数)

区分 年度	飼犬		飼猫等		野良 (H16より集計方法変更)		計		合計
	収集運搬	自己搬入	収集運搬	自己搬入	収集運搬	自己搬入	収集運搬	自己搬入	
平成20年度	181	763	234	820	1,041	637	1,456	2,220	3,676
平成21年度	178	825	232	848	1,083	606	1,493	2,279	3,772
平成22年度	151	852	192	825	1,058	792	1,401	2,469	3,870
平成23年度	174	779	204	882	1,018	793	1,396	2,454	3,850
平成24年度	162	813	163	844	1,087	888	1,412	2,545	3,957
平成25年度	171	792	208	833	995	1,054	1,374	2,679	4,053
平成26年度	163	777	185	844	967	1,093	1,315	2,714	4,029
平成27年度	144	746	179	977	846	1,100	1,169	2,823	3,992
平成28年度	137	804	177	1,058	926	1,276	1,240	3,138	4,378
平成29年度	131	793	177	1,071	852	1,255	1,160	3,119	4,279
平成30年度	103	718	199	1,031	851	1,287	1,153	3,036	4,189
令和元年度	122	689	198	1,077	844	1,203	1,164	2,969	4,133
令和2年度	89	651	180	1,088	729	1,421	998	3,160	4,158
令和3年度	87	626	200	1,115	733	1,346	1,020	3,087	4,107
令和4年度	83	582	173	1,121	763	1,371	1,019	3,074	4,093

(17) フロン回収事業実績（除湿機等）

区分 年度	回収台数	回収量
平成25年度	460	28.8
平成26年度	452	37.6
平成27年度	444	30.1
平成28年度	391	32.6
平成29年度	387	28.7
平成30年度	445	22.9
令和元年度	508	39.2
令和2年度	606	49.6
令和3年度	552	40.8
令和4年度	524	33.0

B. ごみ質分析表

(1) あぶくまクリーンセンター

試料番号		NO. 1	NO. 2	NO. 3	NO. 4	平均
採取年月日		R4. 5. 2	R4. 8. 2	R4. 11. 16	R5. 2. 7	
単位容積重量 (k g / m ³)		120	120	120	120	120
乾燥後の種類組成	紙・布類 (%)	38.8	40.3	41.8	39.8	40.2
	繊維類 (%)	4.2	3.2	3.0	2.3	3.2
	木・竹・わら類 (%)	10.2	12.2	10.4	8.1	10.2
	ビニール・合成樹脂・ゴム類 (%)	21.9	23.7	24.6	26.5	24.2
	ちゅう芥類 (%)	15.8	11.8	13.8	15.2	14.2
	不燃物類 (%)	3.3	5.1	2.5	3.8	3.7
	その他 (%)	5.8	3.7	3.9	4.3	4.4
理化学的性状	水分 (%)	41.5	40.8	42.1	42.2	41.7
	灰分 (%)	5.6	5.9	5.2	5.4	5.5
	可燃物 (%)	52.9	53.3	52.7	52.4	52.8
	低位発熱量 (k c a l / k g)	2,281	2,286	2,136	2,207	2,228
	※ (k J / k g)	9,550	9,570	8,940	9,240	9,325

(2) あらかわクリーンセンター

試料番号		NO. 1	NO. 2	NO. 3	NO. 4	平均
採取年月日		R4. 4. 5	R4. 7. 5	R4. 10. 4	R5. 1. 10	
単位容積重量 (k g / m ³)		97	81	100	114	98
乾燥後の種類組成	紙・布類 (%)	55.3	52.7	47.4	50.0	51.4
	木・竹・わら類 (%)	10.8	5.6	14.5	5.2	9.0
	合成樹脂・ゴム類 (%)	16.6	27.5	13.9	25.1	20.8
	ちゅう芥類 (%)	10.4	10.5	16.1	12.4	12.3
	不燃物類 (%)	3.4	2.6	1.9	3.7	2.9
	その他 (%)	3.5	1.1	6.2	3.6	3.6
理化学的性状	水分 (%)	39.9	43.9	58.6	51.7	48.5
	灰分 (%)	9.5	6.7	5.6	6.3	7.0
	可燃物 (%)	50.6	49.4	35.8	42.0	44.5
	低位発熱量 (k c a l / k g)	2,220	2,190	1,260	1,730	1,850
	※ (k J / k g)	9,300	9,200	5,300	7,200	7,750

※上記中、熱量の単位については、1993年11月施行の計量法により「S I (国際単位系)」へ移行されたが参考のため換算し併記した。 1 cal = 4. 18605 J (ジュール)

6. ごみ減量化促進対策事業について

(1) 集団資源回収団体報奨金交付制度実績

年度	区分	登録団体数	回収量	報奨金	経費	回収回数
平成30年度	団体	288	t	5円/kg	千円	回
令和元年度		281	2,305		11,525	1,282
令和2年度		252	2,081		10,406	1,254
令和3年度		241	1,579		7,897	1,164
令和4年度		222	1,491		7,456	1,284
			1,439	7,198	1,186	

(2) 生ごみ処理容器購入助成制度実績

年度	区分	基数	助成額
平成30年度	基	83	千円
令和元年度		91	646
令和2年度		128	618
令和3年度		172	941
令和4年度		160	1,509
			1,307

(3) ごみ分別アプリ実績（※平成31年1月より開始）

年度	区分	ダウンロード数	
平成30年度	年度別	1,779	累計
令和元年度		4,443	1,779
令和2年度		5,573	6,222
令和3年度		5,533	11,795
令和4年度		6,605	17,328
			23,933

(4) 段ボールコンポスト購入費助成事業実績（※令和3年度より実施）

年度	区分	申請数	助成額
令和3年度	件	310	千円
令和4年度		305	310
			305

(5) 家庭用剪定枝破碎機貸与事業実績（※令和3年度より実施）

年度	区分	貸出件数	処理量
令和3年度	件	185	kg
令和4年度		69	6,813
			4,282

7. 産業廃棄物の処理

(1) 概要

「産業廃棄物」とは、事業活動に伴って生じる廃棄物のうち、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号。以下「法」という。）により、汚泥、廃油、廃プラスチック類など、20種類が産業廃棄物として規定されている。

また、法においては、産業廃棄物の中でも爆発性、毒性、感染性等、人の健康や生活環境に影響を与えるおそれのあるものを「特別管理産業廃棄物」として区分し、規定している。

産業廃棄物は、排出事業者自らが、法に基づき適正に処理する責任があり、自ら処理できない場合は、産業廃棄物処理業者等、産業廃棄物を適正に処理できる者に処理を委託することとされている。

本市においては、平成30年の中核市移行に伴って産業廃棄物関連業務を所管し、排出事業者及び処理業者に対し、産業廃棄物の減量化や適正処理の指導等を行っている。

具体的には、産業廃棄物処理業者（収集運搬業及び処分業）等への許可、排出事業者や処理業者への立入調査・指導等を行い、法に基づく適正処理の徹底を図るとともに、不法投棄監視員によるパトロールや、不法投棄事案等に関する通報への迅速な対応により、不適正処理や不法投棄の未然防止と早期発見に努めている。

(2) 産業廃棄物処理業許可業者数（福島市許可分）

区分		業者数
産業廃棄物収集運搬業		4
産業廃棄物処分業	中間処理のみ	27
	中間処理及び最終処分	1
	最終処分のみ	1
特別管理産業廃棄物収集運搬業		2
特別管理産業廃棄物処分業	中間処理のみ	0
	中間処理及び最終処分	0
	最終処分のみ	0

※令和5年3月31日現在

(3) PCB廃棄物等

PCB廃棄物及びPCB使用製品を保管等する事業者は、「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」に基づき、処分期間内にこれらを適正に処分することとされており、処分までの間、事業者は自らの責任において適正に保管するとともに、毎年度、保管及び処分の状況、使用製品の有無を都道府県知事等に報告することとされている。

本市においては、PCB廃棄物の早期処理を図るため、保管事業所への立入検査やPCB使用製品の保有状況の把握を通じて、必要な指導・助言に努めている。

①PCB廃棄物の処分期間

区分		処分期間
高濃度PCB廃棄物	トランス及びコンデンサー	令和4年3月31日まで(終了)
	安定器及び汚染物等	令和5年3月31日まで(終了)
低濃度PCB廃棄物		令和9年3月31日まで

②PCB廃棄物の保管事業場数(件数はのべ数)

区分	件数
保管事業者数	86

※令和5年3月31日現在

(4)自動車リサイクル法

平成17年の「使用済自動車の再資源化等に関する法律」の本格施行を受け、本市においても、平成30年の中核市移行に伴い、引取業者及びフロン類回収業者の登録、解体業者及び破碎業者の許可に関する事務を行うとともに、事業場への立入検査・指導により、使用済自動車の再資源化の促進に努めている。

①登録・許可業者数

区分	種類	件数
登録	引取業	70
	フロン回収業	34
許可	解体業	15
	破碎業	1

※令和5年3月31日現在

8. し尿処理

(1) し尿処理の変遷

わが国では、古くからし尿は農業を営むうえで貴重な肥料として、永い間、農家が自由にくみ取りを行っていた。

終戦後（昭和25～26年頃を境として）工業生産の向上による化学肥料の普及とともに、市内のくみ取りに円滑性を欠くようになった。清掃法の制定に従い、業者を許可し、し尿収集の円滑化を図った。

収集したし尿を衛生的に処理するため、昭和37年3月90kl/日の衛生処理場を建設したが、都市化の進行と人口増加により、年々し尿の収集量は増加の一途をたどり、44年には、135kl/日に改修、更に53年3月には200kl/日の処理能力に改造した。

なお、町村合併当時の事情もあり、飯坂地区は伊達地方衛生処理組合、松川、飯野地区は川俣方部衛生処理組合の所管となっている。近年は公共下水道の整備や浄化槽の普及に伴い、年々くみ取り世帯数が減少してきており、今後はこれらに対応した適正なし尿処理を推進していく必要がある。

(2) し尿収集実績（令和4年度）

（令和5年3月31日現在）

区分		地区				
		中央	飯坂	松川	飯野	計
行政区域人口		231,173人	19,977人	13,213人	5,000人	269,363人
水洗化人口	下水道人口	161,634	7,172	625	-	169,431
	し尿浄化槽人口	62,640	9,684	9,831	3,922	86,077
	農業集落排水人口	1,811	-	-	-	1,811
	計	226,085	16,856	10,456	3,922	257,319
化非人水口洗	し尿くみとり	5,088	3,121	2,757	1,078	12,044
	計	5,088	3,121	2,757	1,078	12,044
収集量	し尿	6,024kl	1,492kl	1,520kl	710kl	9,746kl
	浄化槽汚泥	33,736	3,042	7,273	2,836	46,887
	計	39,760	4,534	8,793	3,546	56,633

(3) 年度別衛生処理場投入量 (全体)

(単位:kl)

年度	区分	し尿	浄化槽汚泥	計
平成22年度		14,897	47,944	62,841
平成23年度		14,278	47,643	61,921
平成24年度		13,985	48,370	62,355
平成25年度		14,216	49,791	64,007
平成26年度		13,957	48,177	62,134
平成27年度		13,719	46,412	60,131
平成28年度		13,018	45,733	58,751
平成29年度		12,245	48,672	60,917
平成30年度		11,490	49,838	61,328
令和元年度		11,308	49,915	61,223
令和2年度		10,500	46,375	56,875
令和3年度		10,160	47,428	57,588
令和4年度		9,746	46,887	56,633

※平成20年7月1日より飯野地区分算入

(4) 年度別衛生処理場投入量 (中央分)

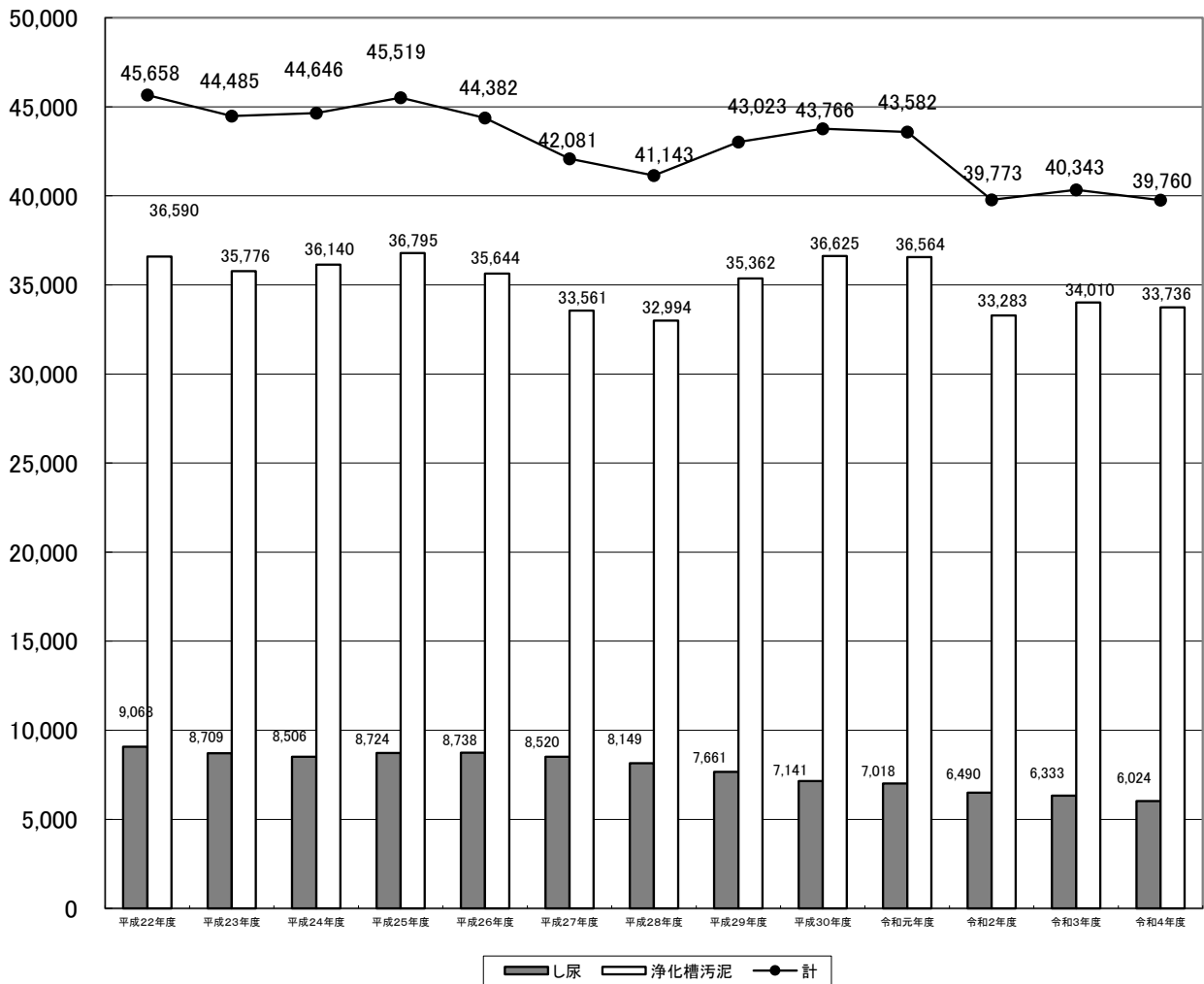
(単位:kl)

年度	区分	し尿	浄化槽汚泥	計
平成22年度		9,068	36,590	45,658
平成23年度		8,709	35,776	44,485
平成24年度		8,506	36,140	44,646
平成25年度		8,724	36,795	45,519
平成26年度		8,738	35,644	44,382
平成27年度		8,520	33,561	42,081
平成28年度		8,149	32,994	41,143
平成29年度		7,661	35,362	43,023
平成30年度		7,141	36,625	43,766
令和元年度		7,018	36,564	43,582
令和2年度		6,490	33,283	39,773
令和3年度		6,333	34,010	40,343
令和4年度		6,024	33,736	39,760

※飯坂、松川及び飯野地区を除く

※年度別衛生処理場投入量 (中央分)

(単位:kl)



(5) 収集処理の状況

①収集方法

全域許可業者による。
許可業者の概要は164ページのとおりである。

(令和5年3月31日現在)

区分 区域	行政人口	行政世帯数	業者数	車台数	従業員数	管 轄
飯坂・松川・飯野 地区を除く全市内	人 231,173	世帯 107,930	社 9	台 22	人 59	福島市
飯坂地区	19,977	9,003	4	23	18	伊達地方衛生処理組合
松川地区	13,213	5,679	3	7	12	川俣方部衛生処理組合
飯野地区	5,000	1,963	2	6	9	
計	269,363	124,575	18	58	98	

②一部事務組合

名称	伊達地方衛生処理組合
構成	福島市（飯坂地区のし尿のみ）、川俣町（ごみ処理のみ）、伊達市、桑折町、国見町 2市3町
管理者	伊達市長 須田 博行
事務所	伊達市保原町字西新田1-1 TEL582-2051 FAX582-4641
施設	し尿処理施設 伊達郡桑折町大字伊達崎字舟場東1-1 (TEL575-2371) 膜分離高負荷脱窒素処理方式 85kl/日
参考	令和4年度福島市負担率 20.44% 令和4年度福島市負担金 59,443千円

名称	川俣方部衛生処理組合
構成	福島市（松川地区・飯野地区）、川俣町 1市1町
管理者	川俣町長 藤原 一二
事務所	伊達郡川俣町飯坂字下戸山9-4 TEL565-2720 FAX565-2720
施設	標準脱窒方式 60kl/日
参考	令和4年度福島市負担率 56.86% 令和4年度福島市負担金 90,924千円

③一部事務組合への投入実績

伊達地方衛生処理組合投入量

(単位：k l)

区分 年度	総量	飯坂町分投入量		
		し尿	浄化槽汚泥	計
平成15年度	39,155	3,314	5,903	9,217
平成16年度	38,241	3,169	5,863	9,032
平成17年度	38,919	3,480	4,922	8,402
平成18年度	38,719	3,333	5,673	9,006
平成19年度	36,754	3,157	4,782	7,939
平成20年度	33,589	3,040	4,232	7,272
平成21年度	29,776	2,801	3,708	6,509
平成22年度	29,157	2,775	3,657	6,432
平成23年度	29,355	2,592	3,588	6,180
平成24年度	28,372	2,519	3,553	6,072
平成25年度	28,251	2,365	4,108	6,473
平成26年度	27,526	2,276	3,609	5,885
平成27年度	26,680	2,282	3,587	5,869
平成28年度	26,191	2,100	3,449	5,549
平成29年度	26,109	2,022	3,743	5,765
平成30年度	25,471	1,862	3,525	5,387
令和元年度	25,761	1,825	3,397	5,222
令和2年度	24,280	1,701	3,111	4,812
令和3年度	23,626	1,581	3,332	4,913
令和4年度	23,085	1,492	3,042	4,534

川俣方部衛生処理組合投入量

(単位：k l)

区分 年度	総量	松川町・飯野町分投入量		
		し尿	浄化槽汚泥	計
平成15年度	18,328	2,811	4,114	6,925
平成16年度	18,125	2,641	4,125	6,766
平成17年度	18,485	2,559	4,551	7,110
平成18年度	18,757	2,496	4,459	6,955
平成19年度	18,810	2,381	5,006	7,387
平成20年度	18,636	3,093	6,562	9,655
平成21年度	19,035	3,214	7,581	10,795
平成22年度	19,390	3,054	7,697	10,751
平成23年度	20,012	2,977	8,279	11,256
平成24年度	20,164	2,960	8,677	11,637
平成25年度	21,262	3,127	8,885	12,012
平成26年度	21,613	2,943	8,924	11,867
平成27年度	21,792	2,917	9,264	12,181
平成28年度	21,359	2,769	9,290	12,059
平成29年度	21,315	2,562	9,567	12,129
平成30年度	21,154	2,487	9,688	12,175
令和元年度	21,513	2,465	9,954	12,419
令和2年度	21,171	2,309	9,981	12,290
令和3年度	21,069	2,246	10,086	12,332
令和4年度	20,770	2,230	10,109	12,339

(6) 収集手数料

◎中央地区（飯坂、松川、飯野除く）

- 従量制 18ℓ当り 167円（消費税別）
- 定額制 世帯割 1世帯1回につき 220円（＃）
人員割 1人1ヶ月につき 370円（＃）
- 最低料金 従量制180ℓ未満 1,360円（＃）
- 加算料 ホース延長40mを超えるとき 20%増（＃）
- 消費税 10%上乘せ（令和元年10月1日改正）

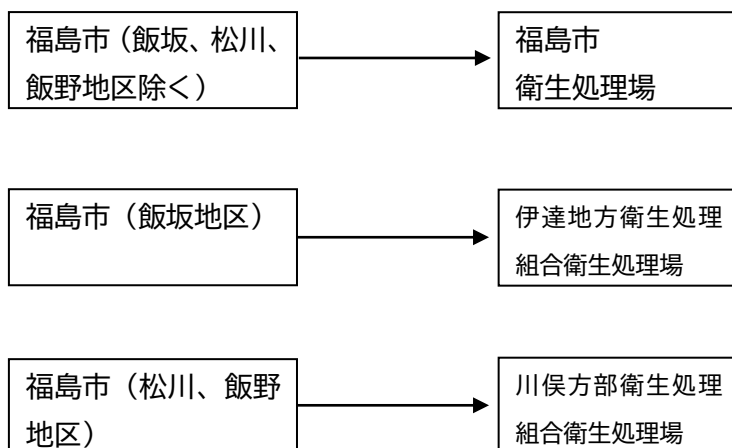
◎飯坂地区（伊達地方衛生処理組合）

- 従量制 18ℓ当り 150円（消費税別）
- 定額制 1人1ヶ月当り 400円（＃）
- 消費税 10%上乘せ（令和元年10月1日改正）

◎松川・飯野地区（川俣方部衛生処理組合）

- 従量制 18ℓ当り 167円（消費税別）
- 定額制 世帯割 1世帯1回につき 220円（＃）
人員割 1人1ヶ月につき 370円（＃）

(7) し尿収集処理の経路



※参 考

・し尿汲取手数料改正の経過

区分 年月日	従量制			定額制		
	18ℓ当	1ℓ当	値上率	世帯割	人員割	値上率
	円	円	%	円	円	%
昭和37年6月1日	19.00	1.08				
昭和45年2月1日	28.00	1.56	47.4			
昭和47年11月1日	39.00	2.17	39.3			
昭和49年4月1日	66.00	3.67	69.2		180	
昭和52年11月1日	86.00	4.78	30.3	120	200	27.8
昭和55年11月1日	97.00	5.41	12.8	120	230	13.0
昭和59年5月1日	123.00	6.83	26.8	160	290	26.9
平成2年5月1日	135.00	7.50	9.8	180	320	11.1
平成7年12月1日	167.00	9.28	23.7	220	370	18.0

(8) 浄化槽

①浄化槽設置基数の推移 (単位：基)

区分 年度	年度別 設置数	設置基数		
		単独	合併処理	計
平成10年度	1,167	35,805	6,151	41,956
平成11年度	1,166	36,096	7,026	43,122
平成12年度	945	36,206	7,861	44,067
平成13年度	886	36,179	8,656	44,835
平成14年度	679	35,885	9,302	45,187
平成15年度	718	34,942	9,926	44,868
平成16年度	638	33,938	10,429	44,367
平成17年度	601	23,313	10,352	33,665
平成18年度	669	22,774	10,971	33,745
平成19年度	518	22,441	11,248	33,689
平成20年度	417	22,786	11,759	34,545
平成21年度	389	22,262	11,951	34,213
平成22年度	395	21,760	12,114	33,874
平成23年度	360	21,231	12,253	33,484
平成24年度	340	18,961	12,433	31,394
平成25年度	467	18,621	12,848	31,469
平成26年度	393	18,400	13,170	31,570
平成27年度	520	18,213	13,568	31,781
平成28年度	471	18,004	13,898	31,902
平成29年度	486	17,807	14,243	32,050
平成30年度	447	17,589	14,573	32,162
令和元年度	412	17,251	14,802	32,053
令和2年度	325	17,076	15,030	32,106
令和3年度	354	17,077	15,067	32,144
令和4年度	356	16,692	15,556	32,248

②浄化槽の設置計画

・補助対象(5~10人槽)

年度	基数
平成10年度	505
平成11年度	686
平成12年度	601
平成13年度	625
平成14年度	500
平成15年度	525
平成16年度	501
平成17年度	447
平成18年度	437
平成19年度	380
平成20年度	368
平成21年度	245
平成22年度	271
平成23年度	212
平成24年度	237
平成25年度	223
平成26年度	244
平成27年度	222
平成28年度	269
平成29年度	225
平成30年度	229
令和元年度	209
令和2年度	189
令和3年度	189
令和4年度	181

※①②共に、平成20年7月2日より飯野地区分算入

9. 清掃関係予算決算の状況

(1) 令和5年度歳入歳出当初予算について

①令和5年度一般会計歳入歳出予算

(単位：千円)

歳入	金額	歳出	金額
市税	40,700,000	議会費	644,774
地方譲与税	1,038,154	総務費	12,271,058
利子割交付金	14,000	民生費	43,800,442
配当割交付金	109,000	衛生費	11,016,379
株式等譲渡所得割交付金	56,000	労働費	102,741
法人事業税交付金	720,000	農林水産業費	2,223,082
地方消費税交付金	7,570,000	商工費	3,207,687
ゴルフ場利用税交付金	5,000	土木費	12,896,423
環境性能割交付金	67,000	消防費	3,116,253
国有提供施設等所在市町村助成交付金	1,932	教育費	13,266,920
地方特例交付金	292,051	災害復旧費	2,010,000
地方交付税	12,000,000	公債費	9,844,241
交通安全対策特別交付金	39,000	予備費	300,000
分担金及び負担金	535,579		
使用料及び手数料	1,523,377		
国庫支出金	21,122,108		
県支出金	10,582,556		
財産収入	352,573		
寄附金	1,641,225		
繰入金	4,657,228		
繰越金	1		
諸収入	2,689,316		
市債	8,983,900		
歳入合計	114,700,000	歳出合計	114,700,000

②令和5年度清掃事業歳入予算

(単位：千円)

区分	細 節	ごみ減量 推進課	廃棄物 対策課	あぶくま クリーンセンター	あらかわ クリーンセンター	環境施設 整備室	合計
使用料及び 手数料	ヘルシーランド福島使用料	203					203
	じん芥処理施設使用料			49	7		56
	衛生処理場使用料	1					1
	廃棄物処理等手数料		670	62,129	224,307		287,106
国庫支出金	福島再生加速化交付金			274			274
	循環型社会形成推進交付金					6,633	6,633
	廃棄物処理施設モニタリング 事業費補助金			5,068	2,799		7,867
県支出金	産業廃棄物税交付金		11,000				11,000
財産収入	不用品売払収入				1		1
	資源物売払収入				221,325		221,325
繰入金(基金)	環境基金繰入金	18,334		100,000	88,000		206,334
諸収入	あらかわクリーンセンター 売電収入				205,347		205,347
	クリーンガイドブック広告料収入	1,900					1,900
	電気使用料	89		111	111		311
	雑入		11	527			538
市債	ごみ処理施設整備債					98,900	98,900
	し尿処理施設整備債	62,400					62,400
合計		82,927	11,681	168,158	741,897	105,533	1,110,196

(単位：千円)

節別	目別	環境衛生費		ヘルシーランド福島費		清掃総務費		じん芥処理費				し尿処理費				合計
		環境衛生諸費	産業廃棄物対策費	ヘルシーランド福島費	新型コロナウイルス感染症対策費	清掃総務費	廃棄物対策費	あぶくまクリーンセンター費	あらかわクリーンセンター費	復興事業費	新型コロナウイルス感染症対策費	衛生処理場費	衛生処理組合負担金	復興事業費		
(1) 報酬							1,951								1,951	
(2) 給料						330,668									330,668	
(3) 職員手当等						181,396	362								181,758	
(4) 共済費						102,852	370								103,222	
(7) 報償費							9,975	41							10,132	
(8) 旅費			73			188	925	176		164					1,702	
(10) 需用費	1,704		67	1,094		2,033	10,540	380,188		54,102					493,787	
(11) 役務費					253		902	1,734		34					8,279	
(12) 委託料	5,435		9,140	98,881		1,885	924,771	629,115		899,514			13,136		2,637,477	
(13) 使用料及び賃借料						130	272	102		203					707	
(14) 工事請負費						928	104,174	41,380		66,000					303,380	
(15) 原材料費								7,082							7,082	
(17) 備品購入費								950							950	
(18) 負担金補助及び交付金	572		132	4,413	307	7,969	6,586	955		213		164,333			185,601	
(26) 公課費							104	1,148		536					1,788	
細目合計		7,711	9,412	107,688	560	628,049	1,060,932	1,062,946	1,015,824	188,240	164,333	13,136			4,268,484	
目計			17,123		108,248	628,049		3,149,355		365,709					4,268,484	

※伊達地方衛生処理組合(飯坂地区)、川俣方部衛生処理組合(松川・飯野地区) に対する福島市負担金を含む。

※清掃関係予算の推移

(人口・世帯数は各年4月1日現在で算出)

年度	一般会計 千円	清掃関係予算 千円	一般会計に占める割合 %	人口一人当りの 清掃予算 円	一世帯当りの 清掃予算 円
H22	89,550,000	3,676,165	4.11	12,565	32,399
H23	87,980,000	3,280,035	3.73	11,243	28,739
H24	129,920,000	5,551,082	4.27	19,534	49,530
H25	159,900,000	3,386,776	2.12	12,004	29,992
H26	178,750,000	3,526,022	1.97	12,514	30,847
H27	210,210,000	3,893,619	1.85	13,816	33,601
H28	188,580,000	3,488,983	1.85	12,396	29,708
H29	141,880,000	3,532,213	2.49	12,156	28,725
H30	134,840,000	3,752,320	2.78	12,929	30,332
R元	123,450,000	4,263,703	3.45	14,893	34,427
R2	117,000,000	7,048,887	6.02	24,761	56,586
R3	112,300,000	7,132,188	6.35	26,002	57,619
R4	115,900,000	4,445,868	3.84	15,994	36,432
R5	114,700,000	4,268,484	3.72	15,495	34,826

(2) 令和4年度歳入歳出決算について

①令和4年度清掃事業歳入決算

(単位：円)

区分	細 節	ごみ減量推進課	廃棄物対策課	あぶくま クリーンセンター	あらかわ クリーンセンター	環境施設 整備室	合 計
使用料及び 手数料	ヘルシーランド福島使用料	196,540					196,540
	じん芥処理施設使用料			49,920	7,500		57,420
	衛生処理場使用料	825					825
	廃棄物処理等手数料		1,369,600	72,911,300	225,101,200		299,382,100
国庫支出金	福島再生加速化交付金			273,900			273,900
	廃棄物処理施設モニタリング 事業費補助金			3,486,450	2,438,700		5,925,150
	災害等廃棄物処理事業費補助金	911,385,000					911,385,000
県支出金	産業廃棄物税交付金		11,000,000				11,000,000
財産収入	不用品売払収入	28,150		468,985	340,780		837,915
	資源物売払収入				236,390,183		236,390,183
繰入金	環境基金繰入金	56,968,200		86,323,000	48,457,486		191,748,686
諸収入	あらかわクリーンセンター売電収入				196,104,694		196,104,694
	電気使用料	57,411		99,429	62,170		219,010
	雑入		637,968	504,500			1,142,468
	原子力損害賠償金			143,675,400	72,236,800		215,912,200
	市債	し尿処理施設整備債	210,500,000				210,500,000
	衛生施設復旧債	9,000,000		1,500,000		10,500,000	
合計		1,188,136,126	13,007,568	309,292,884	781,139,513	0	2,291,576,091

②令和4年度清掃事業細目別歳出決算

(単位：円)

節別	目別 環境衛生費		ヘルパーランド補助費		清掃総務費		じん芥処理費			し尿処理費				復興事業費		合計
	環境衛生費	ヘルパーランド補助費	ヘルパーランド補助費	ヘルパーランド補助費	新型コロナウイルス感染症対策費	清掃総務費	じん芥処理費	あぶくまクリーンセンター費	あらかわクリーンセンター費	災害関連運費	復興事業費	新型コロナウイルス感染症対策費	衛生処理場費	衛生処理場負担金	復興事業費	
(1) 報酬						1,950,833										1,950,833
(2) 給料						317,793,214										317,793,214
(3) 職手当等						172,280,860	349,996									172,630,856
(4) 共済費						99,303,909	347,808									99,651,717
(8) 報償費							8,857,850	115,200	34,000							9,007,050
(9) 旅費						253,180	234,822	132,920	18,850							697,272
(11) 庶用費						1,597,728	66,929	1,221,550	41,510,695				57,560			360,297,272
(12) 経路費								692,754	5,084,640	4,815,355		28,683,141				40,753,191
(13) 委託料						13,129,981	7,882,050	96,426,630	912,660,579	9,224,050	1,608,000	54,780			17,478,096	4,104,786,608
(14) 費用料及び雑費							129,360	105,410	159,639	615,909		40,333,163				41,444,333
(15) 工事請負費								34,870,000	6,465,250	36,567,300					9,078,300	92,852,650
(16) 庶材料費								195,138				292,097,200				292,292,338
(18) 備品購入費								3,368,244	797,830							4,166,074
(19) 負担金補助及び交付金						365,300	132,000	3,447,750	868,100				150,367,000			169,127,720
(20) 扶助費									466,161,079							466,161,079
(22) 補償、補填及び交付金								138,000	534,700							672,700
(27) 公課費						15,083,009	8,138,479	102,879,030	967,266,183	9,224,050	1,608,000	361,225,844	150,367,000	17,478,096	9,078,300	6,175,908,907
細目合計						23,231,488	103,309,928	1,033,309,928	4,904,818,724	529,070,940	9,078,300	1,591,700	1,591,700	529,070,940	9,078,300	6,175,908,907
目計																

※清掃関係各年度決算状況

○歳入決算

(単位：円)

款別 年度	使用料及び 手数料	国・県補助金	財産売却収入	繰入金	諸収入	市債	合計
H29	331,780,999	147,732,807	156,970,456	10,810,000	203,367,258	53,700,000	904,361,520
H30	312,544,066	161,269,533	147,427,926	56,115,708	301,384,907	172,400,000	1,151,142,140
R元	332,491,432	276,812,240	113,368,210	188,887,753	240,087,104	243,000,000	1,394,646,739
R2	290,218,463	537,860,800	101,599,554	278,088,187	237,523,012	154,700,000	1,599,990,016
R3	291,211,669	1,338,982,800	186,341,224	401,549,608	1,270,078,116	1,102,100,000	4,590,263,417
R4	299,636,885	928,584,050	237,228,098	191,748,686	413,378,372	221,000,000	2,291,576,091

○歳出決算

(単位：円)

目別 年度	環境衛生費	ヘルシーランド福島 費	清掃総務費	じん芥処理費	し尿処理費	保健衛生施設 災害復旧費	清掃施設 災害復旧費	合計
H29	4,463,855	103,495,214	647,314,065	3,199,376,280	221,846,264	-	-	4,176,495,678
H30	16,703,586	97,887,459	947,995,340	3,139,670,713	228,703,673	-	-	4,430,960,771
R元	23,182,547	97,222,559	682,574,387	8,240,178,402	246,905,966	-	-	9,290,063,861
R2	18,165,013	97,522,975	648,791,233	4,843,725,466	246,347,973	-	-	5,854,552,660
R3	20,770,554	113,926,189	620,928,028	6,613,443,469	314,837,868	-	-	7,683,906,108
R4	23,231,488	103,309,928	604,807,827	4,904,818,724	529,070,940	9,078,300	1,591,700	6,175,908,907

○手数料推移

年度	産業廃棄物		事業系一般		犬・猫等処分手数料			一般廃棄物処理業及び浄化槽 清掃業許可証交付手数料	
	焼却 円	埋立 円	焼却 円	埋立 円	収集 円	自己搬入 円	備考 円	手数料 円	再交付 円
昭和47.4	7	6	-	-	400	400	-	1,000	500
昭和51.4	15	10	-	-	800	400	-	3,000	1,500
昭和55.12	25	20	-	-	1,400	700	400	5,000	2,500
昭和60.10	25	20	-	-	2,000	1,000	500	5,000	2,500
平成3.10		50		50	2,000	1,000	500	5,000	2,500
平成10	平成10.6	100	平成10.6	100	2,000	1,000	500	平成10.4 10,000	平成10.4 5,000
平成22.7		100		100	3,000	2,000	2,000	1,000	5,000

<<備考>>産業廃棄物及び事業系一般廃棄物手数料は10kg当りの単価

(3) 廃棄物処理原価について

【経常費用】

(単位：千円)

1. 処理原価	
(1) 人件費	333,864
(2) 物件費等	3,422,943
(3) 移転費用	0
合計	3,756,807
2. 管理費用	
(1) 人件費	226,507
(2) 物件費等	33,879
(3) 移転費用	0
(4) その他管理費用	0
合計	260,386
経常行政コスト	4,017,193

(単位あたりのコスト)

ごみ排出量 (t)	109,032
人口 (10月1日)	273,904
1kgあたりのコスト (円/kg)	36.8
1人あたりのコスト (円/人)	14,666

※令和3年度実績

10. 清掃関係機関・団体等について

団体名	代表者	〒	住所	TEL FAX	設立年度
公益社団法人 全国都市清掃会議	会長 横浜市資 源循環局長 金澤 貞幸	113- 0033	東京都文京区本郷三丁目3番11号 (IPBお茶の水7階)	・03-5804-6281 ・03-3812-4731	昭和22年
全国都市清掃会議 東北地区協議会	幹事長 仙台市環境局長 佐藤 和美	980- 0802	仙台市青葉区二日町6-12 MSビル二日町4階 (環境局総務課内)	・022-214-8214 ・022-268-2861	昭和38年
全国都市清掃会議 東北地区協議会 福島県部会	部会長 福島市長 木幡 浩	960- 8601	福島市五老内町3番1号 (環境部ごみ減量推進課内)	・024-525-3744 ・024-563-7290	平成10年6月26日
東北地区 適正処理困難指定 廃棄物対策協議会	会長 仙台市環境局長 佐藤 和美	980- 0802	仙台市青葉区二日町6-12 MSビル二日町4階 (環境局総務課内)	・022-214-8214 ・022-268-2861	平成6年11月15日
福島県 適正処理困難指定 廃棄物対策協議会	会長 福島市長 木幡 浩	960- 8601	福島市五老内町3番1号 (環境部ごみ減量推進課内)	・024-525-3744 ・024-563-7290	平成7年2月24日
ごみ焼却余熱有効利用促進 市町村等連絡協議会	代表幹事 東京二十三区 一部事務組合 塚越 浩	102- 0072	東京都千代田区飯田橋三丁目5番1号 東京区政会館13階 (東京都二十三区清掃一部事務組合 施設管理部内)	・03-6238-0774 ・03-6238-0780	平成5年
ごみ焼却余熱有効利用促進 市町村等連絡協議会 東北地区協議会	幹事都市 仙台市	980- 0802	仙台市青葉区二日町6番12号 MSビル二日町4階 (環境局施設部施設課内)	・022-214-8239 ・022-214-8249	平成5年
福島市清掃事業協同組合	代表理事 紺野 好久	960- 8253	福島市泉字下谷地12-22	・024-558-6650 ・024-558-6650	昭和62年
福島市エコエリア協業組合	代表理事 占部 恵太	960- 0241	福島市笹谷字町尻9-8	・024-558-4703 ・024-558-4757	平成18年12月26日
福島市クリーンサービス 協同組合	代表理事 紺野 正博	960- 1107	福島市上島渡字茶畑15-1	・024-593-3841 ・024-594-2882	平成5年
福島市環境サービス協業組合	代表理事 菊田 英昭	960- 1107	福島市上島渡字茶畑15-1	・024-594-2881 ・024-594-2882	平成19年1月9日
福島浄化槽管理協同組合	代表理事 安藤 智美	960- 8252	福島市御山字検田91-1	・024-533-2343 ・024-533-3209	平成7年3月29日
(協)県北地区浄化槽管理協会	代表理事 山川 正人	969- 1663	伊達郡桑折町大字伊達崎字前川原田3	・024-582-5164 ・024-582-5370	昭和61年9月1日
福島県北再生資源協業組合	代表理事 紺野 正博	960- 0101	福島市瀬上町字下新田42-1	・024-552-1381 ・024-552-1382	平成16年3月31日
(公社)福島県浄化槽協会	会長 紺野 正雄	960- 8055	福島市野田町一丁目16-35	・024-531-1778 ・024-531-0880	昭和49年4月12日
福島県浄化槽協会 福島支部	支部長 紺野 正雄	960- 8252	福島市御山字検田91-1	・024-533-2343 ・024-533-3209	昭和49年
(一社)福島県産業資源循環協会	会長 佐藤 俊彦	960- 8043	福島市中町4番20号 (みんゆうビル4F)	・024-524-1953 ・024-523-4723	昭和52年11月25日